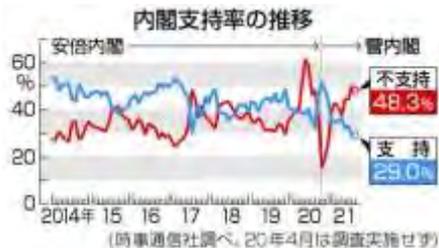


2021年8月14日～12日

世論調査（時事・神奈川新聞）、軍拡・沖縄・アフガン、政局、靖国産廃、コロナ・パラ、ニクソンショック50年（時事）、戦争

内閣支持、横ばい29% コロナ対応「評価せず」半数超一時事世論調査

時事通信 2021年08月13日 17時01分



	8月	7月	6月	8月	7月	6月
自民党	23.7	21.4	22.8	0.3	0.5	0.5
立憲民主党	3.9	4.5	2.9	0.2	0.2	0.2
公明党	4.5	2.5	3.7	0.2	0.3	0.2
日本維新の会	2.0	2.0	1.2	0.0	0.1	0.1
共産党	1.3	1.8	1.7	支持なし	61.4	63.9

時事通信が6～9日に実施した世論調査で、菅内閣の支持率は前月比0.3ポイント減の29.0%だった。不支持率は同1.5ポイント減の48.3%。支持率が2カ月連続で政権維持の「危険水域」とされる20%台となるのは第2次安倍政権以降初めて。

新型コロナウイルス感染の急拡大が全国に広がる中、政府が収束に向けた有効な対策を打ち出せていないことなどが影響したとみられる。

政府のコロナ対応を尋ねたところ、「評価しない」が前月比3.9ポイント減の55.2%、「評価する」が同3.0ポイント増の25.7%。「どちらとも言えない・分からない」は19.1%だった。

ワクチン接種の進捗（しんちょう）に関しては、「遅い」が72.4%で、「順調だ」16.3%を大きく上回った。

内閣を支持する理由（複数回答）は、「他に適当な人がいない」が最多の14.1%、「首相を信頼する」6.5%、「誰でも同じ」5.2%と続いた。支持しない理由（同）は、「期待が持てない」と「リーダーシップがない」が最多の27.1%で並んだ。

◇公明が立民を逆転

政党支持率は自民党が前月比2.3ポイント増の23.7%で、公明党が同2.0ポイント増の4.5%。これに対し、立憲民主党は同0.6ポイント減の3.9%だった。支持率が公明党を下回るのは昨年9月の結党以来3度目。

以下、日本維新の会2.0%、共産党1.3%、国民民主党0.3%、社民党とれいわ新選組が0.2%。「支持政党なし」は61.4%。

調査は全国の18歳以上の男女2000人を対象に個別面接方式で実施。有効回収率は64.0%。

五輪開催、評価拮抗 パラ「無観客で」6割超一時事世論調査

時事通信 2021年08月13日 17時34分



東京五輪の開会式で入場する日本選手団

＝7月23日、東京・国立競技場

時事通信の8月の世論調査で、東京パラリンピックの開催について尋ねたところ、「無観客で開催」が68.1%と最も多かった。「延期・中止」が20.9%、「有観客で開催」6.7%、「分からない」4.3%だった。

東京五輪開催に関しては、「適切だった」38.0%、「適切ではなかった」35.5%で、ほぼ拮抗（きっこう）した。「どちらとも言えない・分からない」は26.5%。

調査は6～9日、全国の18歳以上の男女2000人を対象に個別面接方式で実施。有効回収率は64.0%。

ワクチン、8割超が積極姿勢 若年層で接種進まず一時事世論調査

時事通信 2021年08月13日 17時58分



新型コロナワクチンの接種会場となった

江東区スポーツ会館で、接種後の経過観察会場で待機する高齢者ら＝5月16日、東京都江東区

時事通信の8月の世論調査で、新型コロナウイルスのワクチン接種について尋ねたところ、「2回目まで接種」が最多の46.2%、「1回目を接種」が13.0%だった。「すぐに接種する」の23.3%と合わせ、8割超が接種に積極的な姿勢を示した。

これに対し、「しばらく様子を見る」は13.8%。「接種しない」は3.4%、「分からない」は0.4%だった。

「2回目まで接種」と答えた人を年齢別に見ると、70歳以上で90.7%、60歳代で66.3%に達する一方、50歳代は25.6%と急減。さらに、40歳代20.6%、30歳代16.9%、18～29歳12.9%と、若年層ほど接種が進んでいない状況が鮮明になった。

調査は6～9日、全国の18歳以上の男女2000人を対象に個別面接方式で実施。有効回収率は64.0%。

内閣支持「危険水域」に低迷、自民危機感 複数候補で総裁選求める声

時事通信 2021年08月14日 07時23分



首相官邸に入る菅義偉首相＝13日、東京・永田町

時事通信の世論調査で、菅内閣の支持率が2カ月連続で30%を下回る「危険水域」に低迷した。新型コロナウイルスの感染急拡大が続く中、菅義偉首相が期待した東京五輪の政権浮揚効果は乏しく、自民党内は秋の衆院選へ危機感が募る。局面打開へ複数

候補による総裁選実施を求める声が強まっている。

内閣支持率は8月が29.0%で、7月は29.3%。危険水域に突入すると首相の求心力低下に拍車が掛かり、政権維持が困難になるとされる。各報道機関の調査も同じ傾向で、7、8両日に実施した朝日新聞は28%。7～9日のNHKは29%といずれも昨年9月の政権発足後最低を記録した。

自民党の閣僚経験者は13日、取材に「引き続き厳しい」と嘆き、二階俊博幹事長の周辺も「五輪の浮揚効果はなかった」と認めた。党内には「総裁が交代しないと衆院選を戦えない」（ベテラン）、「もうこの政権は終わりだ」（中堅）と首相交代を求める声すら漏れ始めている。

こうした状況に、衆院選前の総裁選実施に期待が広がる。首相や二階氏の念頭にあるのは衆院選先行で、総裁選が先になった場合でも無投票再選を狙っているとされる。だが、別の中堅は「そんなことをしたら大変だ。党内で論戦を交わす必要がある」と主張。コロナ対策などで複数候補が議論を戦わせれば、「世間の注目を集められる」との狙いがあるようだ。

ただ、衆目の一致する「ポスト菅」候補は見当たらない。昨年の総裁選に出馬した岸田文雄前政調会長は態度を明らかにしておらず、石破茂元幹事長は慎重姿勢。意欲を示す高市早苗前総務相と、独自候補擁立を模索する中堅・若手は、20人の推薦人集めが課題となる。

これに対し、麻生派ベテランは「コロナ禍で指揮官を代えていいのか」との懸念を示す。感染を抑え込めない中で党内政局は世論の反発を招きかねないためだ。細田派の閣僚経験者は「経済、雇用対策などやるべきことをやっていくしかない」と語った上でこう強調した。「局面打開にウルトラCはない」。

横浜市長選 世論調査：山中氏先行、追う小此木氏 林・松沢・田中氏続く

神奈川新聞 2021年8月14日(土) 20:06



横浜市長選に出馬した8候補。左上から下段に太田氏、田中氏、小此木氏、坪倉氏、福田氏、山中氏、林氏、松沢氏＝いずれも8日、横浜市内

任期満了に伴う横浜市長選（22日投開票）で、神奈川新聞社は13、14の両日、市内の有権者を対象に電話世論調査を実施し、取材結果を加味して情勢を探った。

過去最多の8人が立候補する中、元横浜市立大教授の山中竹春氏（48）＝立憲民主党推薦＝が先行し、前国家公安委員長で元衆院議員の小此木八郎氏（56）が追う展開。現職の林文子氏（75）、前神奈川県知事で元参院議員の松沢成文氏（63）、元長野県知事で作家の田中康夫氏（65）が続いている。

約2割が態度を決めておらず、今後の各陣営の活動によっては情勢が変わる可能性もある。

カジノを含む統合型リゾート施設（IR）の誘致に「断固反対」の立場を取る山中氏は、推薦を受けた立憲民主党支持層の約7割を固め、自主的支援を表明した共産党支持層にも浸透しているほか、無党派層の2割強からも支持を獲得。IR反対派にも浸透し、

年代を問わず幅広く支持を得ている。

IRの横浜誘致「取りやめ」や、災害に強い都市づくりを訴える小此木氏は、自民党支持層の半数を固めたほか、自主的支援を表明している公明党支持層の約6割から支持を得ている。元閣僚としての実績などを基に支援を呼び掛けているが、無党派層からの支持は約1割にとどまっている。

IRの誘致推進を掲げ、4期目を目指す林氏は、自民党支持層の1割強から支持を得た。3期12年の実績と知名度を武器に無党派層の1割から支持を得ているほか、IR誘致賛成派にも支持を広げている。

松沢氏は、離党した日本維新の会支持層の約3割から支持を獲得。高い知名度を誇るが、無党派層からの支持は1割に届いていない。田中氏は、知事時代の実績や知名度を基に支持を呼び掛けているが、無党派層からの支持も1割未満にとどまっており、浸透しきれていない。

元横浜市議の太田正孝氏（75）、水産仲卸業社長の坪倉良和氏（70）、元衆院議員の福田峰之氏（57）は支持の広がりが見られず、厳しい戦いとなっている。

【調査の方法】 横浜市内の有権者を対象に13、14の両日、コンピューターで無作為に発生させて電話をかけるRDD（ランダム・デジタル・ダイヤリング）法で実施した。質問・回答は自動音声システムを活用。市内全18区の1107人から回答を得た。

感染拡大下、国会審議に消極的 衆院選にらみ「菅首相隠し」狙い—与党

時事通信 2021年08月13日 07時08分



首相官邸に入る菅義偉首相＝12日午前、東京・永田町

新型コロナウイルスの感染爆発が各地で深刻化する中、与党は菅義偉首相が出席しての国会審議に消極的だ。野党による臨時国会の早期召集要求を事実上拒否し、2～3時間の衆参厚生労働委員会などの閉会中審査を行うこととめている。秋の衆院選に向けて首相が野党に追及され、さらなる打撃を受ける事態を回避する狙いが透ける。

立憲民主党の安住淳国対委員長は11日に自民党の森山裕国対委員長と会談し、臨時国会召集を要求。森山氏は、政府がコロナ対応などに当たっていることを挙げ、「与党としては慎重な考え方だ」と答え、応じなかった。

一方、森山氏は閉会中審査には前向きだ。7月以降、既に衆参各4回実施。ただ、いずれも短時間で、野党の首相出席要求は一度も実現していない。首相は緊急事態宣言などに関する国会報告も西村康稔経済再生担当相に任せきりで、国会への登壇は6月16日の通常国会閉会日が最後だ。

与党が首相の国会出席に及び腰なのは、追及される材料が山積みだからだ。ワクチン供給は停滞し、新規感染者数は過去最多を更新し続ける。東京五輪開催で「自粛ムード」が緩んだとの見方も多い。緊急事態宣言の対象拡大・期限延長を求める意見もある。

野党は、出入国管理施設に収容中のスリランカ人女性が死亡した問題でも手ぐすね引く。

首相の疲労を指摘する声も出ている。広島・長崎原爆忌では、あいさつ文を読み飛ばし、式典に遅刻する不手際が続いた。ある閣僚は、コロナ対応に追われる首相が「相当疲れている」と指摘。自民党幹部は「点滴でもして1日ゆっくりした方がいい」と勧める。

安住氏は11日、記者団に「政府の対策が十分か本格的に検証したい」と述べ、引き続き臨時国会召集を求めていく考えを強調。立民幹部は12日、取材に「国民が一番困っているときに仕事をしないなら政権を手放した方がいい」と訴えた。

憲法改正、慰安婦、皇位継承 衆院選にらみ保守層取り込み

産経新聞 2021/8/14 19:58 千田 恒弥

菅義偉（すが・よしひで）政権が皇位継承や憲法改正、歴史認識問題など国の根幹にかかわる政策で積極姿勢を見せている。安定的な皇位継承策を検討する政府の有識者会議では旧宮家の男系男子の養子縁組などを初めて選択肢として位置づけたほか「従軍慰安婦」という用語は不適切とする答弁書を閣議決定した。衆院選が目前に迫る中、保守層の支持を固めたい狙いも透ける。

首相は7月26日発売の月刊誌「Hanada」のインタビューで、憲法改正について「新型コロナウイルスに打ち勝った後に、国民的な議論と理解が深まるよう環境を整備し、しっかり挑戦したい」と語った。憲法改正は自民党の党是とも強調し、次期衆院選に向けてアピールした形だ。

昨年9月に発足した菅政権は携帯電話料金の引き下げなど国民の生活に身近な課題を優先するイメージが強かったが、保守層が望んできた課題に答えを出そうとする姿勢も目立つ。首相に近い保守系議員は「思想というよりも日本の将来を左右する課題に地道に取り組むのが菅流だ」と解説する。

保守層から「大金星」と評価が高いのが、「従軍慰安婦」という表現は不適切との答弁書を閣議決定したことだ。「従軍慰安婦」は強制連行説と結び付けて使われることが多い戦後の造語だが、今回の閣議決定で中学、高校教科書への記載は難しくなりそうだ。安定的な皇位継承のあり方についても、戦後、联合国軍総司令部（GHQ）により皇籍離脱を余儀なくされた旧宮家の男系男子が皇籍に復帰する道を開きつつある。政府の有識者会議の専門家ヒアリングでは旧宮家の皇籍復帰案に賛成する意見が相次ぎ、政府への最終報告にも盛り込まれる見通しだ。側近議員は「男系継承を確固とする方策について、首相は自ら成し遂げると強い意志を感じる」と語った。

ただ、政権内には、過去に例がない「女系天皇」を容認する声も強い。母方にのみ天皇の血筋を引く女系への皇位継承は別の王朝を作ることと同義だとの懸念もあるが、政府高官は「そもそも男系で継承していくことは生物学的に無理だ」と周囲に漏らし、女系にも皇位継承資格を拡大すべきだとの持論を披露する。首相の懐刀の河野太郎行政改革担当相も過去に女系天皇を容認する立場を表明している。

男系継承維持の道筋を確固たるものにする旧宮家の皇籍復帰案が実現すれば、歴史的な偉業となる。だが、結果が出せない場合は、憲法改正や歴史認識問題でも同様に自民党の岩盤支持層であ

るはずの保守派から離反を招きかねない。

（千田恒弥）

第1回次期衆院選に大物の不出馬表明相次ぐ、世代交代が加速へ

朝日新聞デジタル野平悠一 2021年8月13日 6時55分



国会議事堂=東京・永田町

衆院議員の任期満了（10月21日）を前に、次期衆院選への出馬を見送り、政界の引退を表明する議員が相次いでいる。党幹部などを歴任した有力議員も多く、政界の世代交代が加速しそうだ。一方、自らの親族が後継となる世襲も目立つ。

現職の衆院議員で最高齢の自民党の伊吹文明元衆院議長（京都1区）は6月28日、京都府庁で記者会見し、自身やスタッフの高齢化を理由に「絶対に大丈夫という自信がない限り、国会議員は続けない」と述べ、次期衆院選に立候補しない考えを表明した。

【連載】「国会への宿題」のページはこちら

次の衆院選に立候補しないことを表明した議員に国会での活動を振り返ってもらい、これからの国会に託す「宿題」を聞きます。

伊吹氏は1983年に衆院選で初当選し、当選12回。文部科学相や党幹事長、財務相などを務めた党重鎮で、「政界の御意見番」としてときに政権運営にも苦言を呈するなど存在感を放っていた。総務省出身の官僚が後継として立候補する予定。

また、農林水産相や自民党幹事長、党副総裁などを歴任した大島理森衆院議長（青森2区）が今月12日、次期衆院選に立候補せず、引退すると表明した。故・竹下登元首相の実弟で、自民党竹下派の会長を務めている竹下亘衆院議員（島根2区）も体調不良を理由に今限りで政界を退く。

このほか、第1次安倍政権下で官房長官を務めた塩崎恭久氏（愛媛1区）や、党の選挙対策委員長を務める山口泰明氏（埼玉10区）、元厚生労働相の川崎二郎氏（三重2区、比例東海で復活当選）も次期衆院選に立候補しない意向で、それぞれ息子が後継に決まった。石破派の鴨下一郎元環境相（東京13区）も立候補しない考えを表明した。

公明党は、太田昭宏前代表（東京12区）が小選挙区で新顔に交代するなど、世代交代が進む見通しだ。

野党では、立憲民主党でリベラル系の党内最大グループを率いて枝野幸男代表を支えてきた赤松広隆衆院副議長（愛知5区）、社民党の照屋寛徳前国会対策委員長（沖縄2区）らが引退を表明。国民民主党の山尾志桜里衆院議員（愛知7区）は6月17日、「今回の任期を政治家としての一区切りとしたい」とSNSで表明し、次期衆院選に立候補しない考えを示した。（野平悠一）

第2回赤松広隆さん「第2自民党じゃない」 リベラルの灯残せ

朝日新聞デジタル聞き手・南彰 2021年8月13日 7時00分



インタビューに答える赤松広隆衆院副議長

=2021年7月30日午後2時11分、国会、関田航撮影



次の衆院選に立候補しないことを表明した議員に国会での活動を振り返ってもらい、これからの国会に託す「宿題」を聞きます。随時配信します。

第1回は、旧社会党所属として国会議員人生をスタートさせ、その後、民主党政権の農林水産相、衆院副議長などを歴任した赤松広隆さん(73)に聞きます。

——副議長を2度務めました。安倍政権、菅政権をどのように評価していますか。

正副議長のコンビを組んでいる大島理森議長が、財務省の公文書改ざんなどの問題が相次いで発覚した2018年、「民主主義の根幹を揺るがす問題」と指摘する談話を出した。安倍政権時代は、選挙に勝って多数があれば何をやってもいい、議論を飛ばしてもかまわないという政治になった。菅政権でもほぼ同じ政治手法が続いている。かつての自民政権ではなかったことだ。最終的に多数決で決めるにしても、議論を重ねていくのが本来の議会制民主主義の姿だ。

——政権は憲法の規定に基づいた臨時国会の召集要求にも応じていません。

政権のやりたい放題と「弱すぎる野党」は裏表の関係だ。国会を開かず、新型コロナウイルス対応の緊急事態宣言に関する国会報告にも菅首相は出てこないが、1強多弱ではいくら求めてもあしられる面がある。議論がある国会をつくるためには野党が力を持たないといけない。

記事の後半では、民主党政権の功罪や野党第1党が果たすべき役割、これからの国会に望むことなどを語ります。

——前回の衆院選では、小池百合子・東京都知事が立ち上げた「希望の党」への合流をめぐる民進党(旧民主党)が分裂しました。

前回の衆院選は69歳。若い…

残り：1690文字／全文：2323文字

第3回「山尾志桜里やめます」 論破より対話へ、新たな道模索

朝日新聞デジタル聞き手・鬼原民幸 2021年8月14日 8時00分



国民民主党の山尾志桜里衆院議員=瀬戸口翼撮影



第2回は、待機児童問題で一般女性が「保育園落ちた日本死

ね」と書いたブログをもとに安倍晋三前首相を追及するなどの国会質疑で名場面を生む一方、公私のあり方も問われた山尾志桜里さん(47)に聞きます。

次の衆院選に立候補しないことを表明した議員に国会での活動を振り返ってもらい、これからの国会に託す「宿題」を聞きます。

——6月17日、SNSで次期衆院選に立候補しないと表明しました。国民民主党の東京比例ブロック単独1位で公認が内定していましたが、なぜですか。

当選する可能性の有無では決めていない。もう1期やったとき、議員としてどれだけ社会貢献ができるかという物差しで考えた。

——国会議員がJRを無料で利用できる「特殊乗車券」の私的利用やプライベートに関する週刊誌報道が背景にあったのでは。

それが理由ではない。確かに政治家に公私の区別がなかなか許されないことや、とりわけ女性政治家に向けられる私生活への関心を負担には感じてきた。ただ、このまま国会議員や野党としての仕事を漫然と続けても、これ以上自分の成長や社会貢献は望めないと感じたからだ。

——待機児童問題や安全保障法制、共謀罪などで対峙(たいじ)してきた安倍政権をどう評価していますか。

安倍晋三前首相は、「民主党政権だってできなかったじゃないか」など、他者への責任転嫁を多用し、不正直さ、不誠実さが見えやすい政権だった。安倍氏に国会で質問している最中はいら立ったが、質疑を通して、政権の攻撃性や非寛容性、器の小ささを浮き彫りにすることができた。

——菅政権は。

攻撃性がなりを潜め、野党からの指摘を「いったん受け止める」スタイルに変わったが、議論の中身はより空虚になったと思う。

記事の後半では、憲法論議にこだわった理由や、これからの生き方などを語ります。

——立憲民主党に所属していたが、憲法論議のあり方の違いからたもとを分かちました。なぜ憲法の議論にこだわったのですか。

国会議員にしかできない仕事…

残り：1539文字／全文：2281文字

立憲・枝野氏「モリカケ、桜、五輪の経費、すべて公開」

朝日新聞デジタル 2021年8月13日 22時24分



立憲民主党の枝野幸男代表

立憲民主党・枝野幸男代表(発言録)

おかしい、理不尽な、まっとうでない政治をまっとうにさせるというのは、(立憲民主党の)1丁目1番地でもある。次の選挙の政権公約の詰めをやっているが、そこには大々的に「この間隠されていたこと、改ざんされたことをすべてオープンにする」と(掲げる)。

モリカケ、桜に始まって、おそらくオリンピックの経費、すべてとにかく公開させる。これは激震が走ると思うが、堂々とやる。まもなく発表される政権公約の一つの大きな柱にする。(インターネット配信のインタビューで)

米軍オスプレイから部品落下 1.8キロのパネル—沖縄

時事通信 2021年08月13日22時31分



米海兵隊のMV22Bオスプレイ（EPA時事）

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）に向け飛行中だった米海兵隊の垂直離着陸輸送機MV22Bオスプレイから重さ約1.8キロのパネルが落下していたことが13日、政府関係者への取材で分かった。けが人などの情報はない。

政府関係者や沖縄防衛局によると、パネルは一边が約36センチと約46センチの長方形で、12日午後9時半ごろ落下。一边が約23センチと約8センチの「フェアリング」と呼ばれる部品の一部も機体から欠けていた。

当時、オスプレイは沖縄本島の米軍キャンプ・ハンセン（金武町など）と同キャンプ・シュワブ（名護市など）にまたがる通称「中部訓練場」から、普天間飛行場に向かって飛行していた。米軍は飛行経路について、「おおむね海上で、住宅地から離れている」と説明しているという。

沖縄防衛局は米海兵隊に遺憾の意を伝え、原因究明や再発防止を申し入れた。

沖縄で米軍オスプレイの部品落下 重さ1.8キロのパネル

2021/8/13 20:45 (JST)8/13 21:03 (JST)updated 共同通信社

米軍の輸送機オスプレイが12日に沖縄県上空を飛行中、部品を落下させていたことが13日、日本政府関係者への取材で分かった。部品は見つかっておらず、海中に落ちた可能性もある。現在のところ、けが人など被害の情報はないという。

関係者によると発生は12日午後9時半ごろ。落下した部品は、1辺が約45センチと約35センチで重さ約1.8キロのパネル。米軍キャンプ・シュワブ（名護市など）と、キャンプ・ハンセン（金武町など）にまたがる訓練場から、宜野湾市の普天間飛行場に戻る際に落下したとみられる。防衛省が事実確認を急いでいる。

米軍オスプレイから1.8キロのパネル落下 普天間所属

朝日新聞デジタル 2021年08月13日21時58分



オスプレイが並ぶ米軍普天間飛行場=2020年10月14日、沖縄県宜野湾市、長沢幹城撮影

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）所属のMV22オスプレイから12日午後9時半ごろ、重さ約1.8キロの部品が落下していたことが13日、沖縄県への取材でわかった。現場は沖縄本島またはその周辺の海上とみられる。米側は、けが人や物損被害は確認されていない、と説明しているという。

県によると、13日午後5時37分、米側から防衛省沖縄防衛局を通じてメールで一報が入った。その後、午後7時58分ごろに再びメールで連絡があった。

それによると、オスプレイは米海兵隊基地「キャンプ・ハンセン」（金武町など）などにまたがる中部訓練場から普天間飛行場に戻る途中で、重さ約1.8キロのパネル（約35センチ×45セ

ンチ）と、フェアリングと呼ばれる部品の一部が落下したという。

米側は「我々は全ての航空事業に関連する事案を真剣に捉えており当該ユニットが事案の究明に徹底的なレビューを実施する」と説明しているという。

普天間基地所属オスプレイから部品落下か 沖縄防衛局が確認中

NHK2021年08月13日21時25分



12日夜、沖縄のアメリカ軍普天間基地に所属するオスプレイから重さおよそ1.8キロのパネルが飛行中に落下していたことがわかり、沖縄防衛局などが確認を進めています。

警察などに入った連絡によりますと、12日午後9時半ごろ、沖縄のアメリカ軍普天間基地所属のMV22オスプレイから、重さおよそ1.8キロのパネルが落下したということです。

パネルはキャンプシュワブとキャンプハンセンにまたがる中部訓練場から普天間基地に向けて飛行している際に落下したものの見つかっておらず、けが人や被害は確認されていないということです。

17年前の平成16年8月13日には、普天間基地を飛び立ったヘリコプターが宜野湾市にある沖縄国際大学に墜落したほか、ことし6月から先月にかけても普天間基地に所属するヘリコプターが津堅島や宮崎県に不時着するなど、軍用機の事故やトラブルがあつとを絶ちません。

宜野湾市の松川市長はNHKの取材に対して「沖縄国際大学での墜落事故も17年前に起こっているが、このところ不時着などの事故も相次いでおり抗議したばかりだ。そうした中でまたしても今回、起きたのかと思う」と話し事故の詳細がわかり次第、アメリカ軍や防衛局に厳重に抗議する考えを示しました。事故について沖縄防衛局は詳しい状況を確認しています。

米軍ヘリ墜落17年、基地閉鎖を 沖縄国際大、動画で声明

2021/8/13 19:31 (JST)8/13 19:32 (JST)updated 共同通信社



沖縄国際大に米軍ヘリコプターが墜落した事故から17年となり、取材に応じる（左から）前津栄健学長、石川舞さん、比嘉夏香さん=13日午後、沖縄県宜野湾市

沖縄県宜野湾市の沖縄国際大に、隣接する米軍普天間飛行場のヘリコプターが墜落、炎上した2004年の事故から13日で17年となった。毎年、事故で焼け焦げたアカギの木が残る大学敷地内で集会を開いてきたが、今年は新型コロナウイルス緊急事態宣言発令中のため中止。前津栄健学長や学生が動画で、即時閉鎖を求める声明を発表した。

総合文化学部2年の石川舞さん（20）は「基地がある限り危険が払拭されることはない」と強調。「現場周辺で生活をしてい

た友人が多くいる。巻き込まれなくてよかったと安心する半面、基地がなければこんな心配をする必要はなかった」と訴えた。

変わる景色、変わらない現実 沖国大ヘリ墜落から17年 朝日新聞デジタル寺本大蔵 2021年8月13日 18時18分



新川美千代さんらのグループ「私の見た壁～1000の記憶～」実行委員会に寄せられた、米軍ヘリ墜落直後の沖繩国際大学と周辺の写真=2004年8月13日、沖繩県宜野湾市



女性はこの17年、ほぼ毎年この日に現場を訪れ、周囲の住宅街を歩き、写真を撮ってきた。家が建て替えられていたり、雑木林がお墓に変わっていたり。景色の変化がわかると、「変わらない現実」がいつそう際立ち、胸が苦しくなる。

女性は、切り紙作家の新川美千代さん=沖繩県浦添市。17年前の8月13日、当時の自宅から北に5キロの沖繩国際大学に米軍ヘリが墜落した。普天間飛行場のすぐ隣だった。テレビの速報で知り、車を走らせて現場へ。真っ黒に焦げた校舎の壁を目にした。

「いつ空から米軍機が降ってくるかわからない」

幼いころから聞かされてきた、戦前生まれの父の言葉を思い出した。米軍統治下の1966年、親族の男性が車で走行中に墜落した米軍機に激突され、亡くなった。33歳だった。

新川さんは大人になって現場を通るたび、慰霊碑さえない一方、次々と離着陸する米軍機の姿に違和感を覚えた。沖繩国際大学への墜落事故は住民にけが人はでなかったが、米軍が現場を7日間封鎖するなど、異様な日米関係の姿があらわになった。

事故の証拠を残したい。新川さんは学生らと「黒い壁」の保存運動を始めた。しかし、大学側の解体方針で断念。その後始めたのが、学生や住民が撮影した現場写真を集めることだった。

墨汁をぶちまけたような焦げ…

残り：1380文字／全文：1930文字

米軍ヘリ墜落から17年 沖繩国際大学 基地撤去訴える動画公開

NHK2021年8月13日 18時52分



沖繩県宜野湾市にある沖繩国際大学にアメリカ軍普天間基地を飛び立ったヘリコプターが墜落した事故から13日で17年となりました。大学はこの日に合わせて動画のメッセージを公開し、普天間基地の撤去などを改めて求めました。

17年前の平成16年8月13日、宜野湾市にある沖繩国際大学の構内に、普天間基地を飛び立ったアメリカ海兵隊のヘリコプターが墜落し、炎上しました。

現場には今も事故で焼け焦げたアカギの木が保存されています。



大学では毎年、事故を語り継ぐ集会が行われてきましたが、ことは新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

このため大学は、この日に合わせて動画のメッセージを大学のホームページに公開し、改めて普天間基地の撤去などを求めました。メッセージを出した事故当時を知る前津榮健学長は「17年前と現状は全く変わっておらず、むしろ悪化している。いつまでこういう状態が続いているのかということに憤りを感じている」と話していました。

また、4年生の比嘉夏香さんは「ヘリが飛ぶと授業が中断したり、友人との会話も妨げられたりしている。一人一人が沖繩の基地問題を自分ごととして考えることが大切だと思う」と話していました。

靖国神社前、沖繩基地問題でハンスト 遺骨収集団体代表

朝日新聞デジタル藤田直央 2021年8月14日 15時18分



小雨の中、遺骨問題でハンストをする

具志堅隆松さん=8月14日、東京・九段北の靖国神社前

先の戦争で日米の激戦地となった沖繩県で遺骨収集を続ける市民団体代表の具志堅隆松さん（67）が14日、東京の靖国神社前でハンガーストライキを始めた。政府が名護市辺野古に造る米軍基地用の土砂調達先候補に、今も遺骨が見つかる沖繩本島南部を加えたことに抗議した。

具志堅さんはこの問題で沖繩戦の「慰霊の日」を迎えた6月に沖繩でハンストをしたが、「日本中の人が戦争を考える終戦の日に広く訴えたい」とこの日、東京へ。「戦没者の境遇に比べたいしたことはない」と夜も路上で過ごし、15日夕まで続けるという。

靖国神社には英霊として明治維新以降の戦没者が主にまつられ、沖繩県民の4人に1人が犠牲になった先の戦争の指導者も

含まれる。具志堅さんは「戦没者への思いは（靖国に）参拝する人たちと同じです。国が戦没者の尊厳を冒すこの問題を一緒に考えてほしい」と話した。（藤田直央）



小雨の中、遺骨問題でハンストをする具志堅隆松さん＝8月14日、東京・九段北の靖国神社前

政府、中国にらみ防衛費増額 中期防を前倒し改定へ

2021/8/14 06:02 (JST)8/14 06:17 (JST)updated 共同通信社



政府は、防衛装備や部隊編成の整備目標などを定める現行の2019～23年度「中期防衛力整備計画（中期防）」を前倒しして改定する方向で調整に入った。台湾情勢の緊迫化や中国の海洋進出に備え、抑止力強化の一環として防衛費を総額で増額し、整備を急ぐ必要があると判断した。4月の日米首脳会談の共同声明に盛り込んだ「日本の防衛力強化への決意」を実行に移すことになる。複数の政府関係者が13日、明らかにした。

中期防改定は、早ければ年内の実現を目指す。改定に向けた議論は防衛省や国家安全保障局を中心に進められ、8月上旬には菅首相や岸防衛相らが集まり、見直し方針を確認した。

米海兵隊、対中国で新作戦訓練 海軍と連携、大規模演習

2021/8/14 16:33 (JST)8/14 16:47 (JST)updated 共同通信社



米ハワイで演習する米海兵隊員＝4日（米軍提供）

米海兵隊が米海軍と共に、米ハワイ周辺で過去最大規模となる計2万5千人以上の人員を投入して演習をしていることが14日、海兵隊関係者への取材で分かった。中国の長距離ミサイル能力向上に対抗する海兵隊の新作戦「遠征前方基地作戦（EABO）」の訓練も含まれている。

演習期間は3～16日で、世界各地の海兵隊員や海軍兵が参加。EABOは島しょ部に部隊を展開して、攻撃拠点を確保するという構想で、訓練は沖縄に司令部がある海兵隊第3海兵遠征軍が実施。海洋進出を強める中国をけん制する狙いがあるとみられる。

菅首相が謙遜？ コロナ対応問われ「自己評価は僭越」

朝日新聞デジタル小野太郎 2021年8月13日 21時02分



新型コロナウイルスへの対応などについて

記者の質問に答える菅義偉首相＝2021年8月13日午後5時55分、首相官邸、上田幸一撮影

菅義偉首相は13日、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた政府対策の総括や評価を問われ、「自己評価することは僭越（せんえつ）だと思う」と述べた。首相官邸で記者団に答えた。

首相は、希望する高齢者の7月末までのワクチン接種の完了や「1日100万回接種」などの目標を達成したことを強調。「世界ではロックダウン（都市封鎖）し、外出禁止に罰金をかけても、なかなか守ることができなかったじゃないですか」と、こぶしを振りながら語気を強めた。

また、ワクチン接種について「とにかく全力で取り組んでいきたい」などと述べ、質問を続ける記者団に背を向けて立ち去った。

広辞苑は「僭越」の意味を「自分の身分・地位をこえて出過ぎたことをすること。謙遜の気持ちでも使う」などと説明している。（小野太郎）

靖国参拝「適切に判断」 岸防衛相

時事通信 2020年09月25日 14時26分

岸信夫防衛相は25日の閣議後の記者会見で、在任中の靖国神社参拝について「適切に個人として判断をしていきたい」と語った。実兄である安倍晋三前首相が19日に参拝したことについては「個人の信教の自由に関する問題だ」とコメントを避けた。

西村担当相が靖国参拝

時事通信 2021年08月13日 12時08分



西村康稔経済再生担当相

西村康稔経済再生担当相は13日午前、終戦の日の15日に先立ち、東京・九段北の靖国神社を参拝した。同神社への取材で分かった。昨年9月に菅内閣が発足して以降、現職閣僚の参拝が明らかになるのは初めて。

西村氏は昨年も8月16日に参拝している。

岸防衛相が靖国参拝 現職は稲田氏以来

時事通信 2021年08月13日 22時42分



靖国神社を参拝した岸信夫防衛相＝13日午後、東京・九段北の同神社

岸信夫防衛相は13日、東京・九段北の靖国神社を参拝した。「衆院議員岸信夫」と記帳し、玉串料は私費で納めたという。防衛相の参拝が明らかになるのは、2016年末の稲田朋美氏に続き2例目。同神社には第2次世界大戦のA級戦犯が合祀(ごうし)されており、中国や韓国が反発した。

参拝後、岸氏は記者団に「先の大戦で国のために戦って命を落とされた方々に尊崇の念を表すとともに、哀悼の誠をささげた」と表明。同時に「不戦の誓い、国民の命と平和な暮らしを守り抜く決意を新たにした」とも強調した。

中韓両国は、日本政府要人の参拝を繰り返し批判している。これに関し、岸氏は「それぞれの国において、戦争の英霊に尊崇の念を示すことは当たり前のことだ」と反論。今回の参拝に際し、菅義偉首相や兄の安倍晋三前首相には相談しなかったという。

西村康稔経済再生担当相も13日、同神社を参拝した。

岸信夫防衛相が靖国参拝 中韓反発の可能性

2021/8/13 17:22 (JST)共同通信社



靖国神社を参拝した岸防衛相=13日午後

岸信夫防衛相は13日午後、東京・九段北の靖国神社を参拝した。現職の防衛相の参拝が確認されたのは、2016年12月の稲田朋美氏以来。同神社には極東国際軍事裁判(東京裁判)のA級戦犯が合祀されており、中韓両国が反発する可能性もある。

参拝後、岸氏は記者団に「先の大戦で国のために戦い命を落とされた方々に哀悼の誠をささげた。不戦の誓い、国民の命と平和な暮らしを守り抜く決意を新たにした」と説明。菅義偉首相や加藤勝信官房長官に事前に相談したかを問われ「私が判断して参拝した」と答えた。

私費で玉串料を納め「衆議院議員 岸信夫」と記帳したと説明した。



岸信夫防衛相

岸信夫防衛相、靖国神社を参拝 記帳は「衆院議員」

朝日新聞デジタル2021年8月13日 15時00分



参拝のため靖国神社を訪問した岸信夫防衛相=2021年8月13日午後1時51分、東京都千代田区、恵原弘太郎撮影



岸信夫防衛相が13日、東京・九段北の靖国神社に参拝した。菅内閣の閣僚による靖国参拝は、同日午前に行った新型コロナウイルス対応を担う西村康稔経済再生相に続き2人目とみられる。現職の防衛相の参拝は、2016年末の稲田朋美氏以来。

岸氏は午後2時ごろ参拝。その後、神社内で記者団の取材に応じ、「国民のために戦って命を落とされた方々に対して尊崇の念を表するとともに、哀悼の誠を捧げた。また不戦の誓い、国民の命と平和な暮らしを守り抜くという決意を新たにした」と語った。玉串料は私費で納め、「衆院議員 岸信夫」と記帳したことも明らかにした。

現職の防衛相では16年12月29日に、稲田氏が初めて参拝した。防衛庁長官としては、02年8月15日の中谷元氏の例がある。

岸氏は例年、終戦の日である8月15日前後に靖国神社や地元・山口の護国神社を参拝。防衛政務官時代の09年8月や、外務副大臣だった13年10月にも靖国神社を参拝している。

西村経済再生相が靖国神社を参拝 菅内閣の現職閣僚で初

朝日新聞デジタル2021年8月13日 10時54分



新型コロナウイルス感染症対策分科会を終え、会見する西村康稔経済再生相=2020年7月31日午後4時4分、東京都千代田区、北村玲奈撮影

政府内で新型コロナウイルス対応を担う西村康稔経済再生相が13日午前、東京・九段の靖国神社を参拝したことが同神社への取材で分かった。関係者によると、私費で玉串料を納めたという。西村氏は昨年、終戦の日の翌16日に参拝している。昨年9月に菅内閣が発足して以降、現職閣僚の靖国神社への参拝は初めてとみられる。

西村氏は12日、新型コロナの感染拡大を受け、記者団の取材に「お盆の季節になっているが、ぜひとも自宅で家族でステイホームでお願いをしたい」と話していた。超党派の議員連盟「みんなが靖国神社に参拝する国会議員の会」は一斉参拝を見送っている。

靖国神社には太平洋戦争などの戦死者がまつられているが、戦争当時の指導者で、極東国際軍事裁判(東京裁判)で「A級戦犯」とされた14人が合祀(ごうし)されており、中国や韓国が首相や閣僚の参拝を問題視している。

防衛相ら2閣僚が靖国参拝 公明幹部「コロナなのに…」

朝日新聞デジタル松山尚幹、西村圭史、ソウル=鈴木拓也、北京=高田正幸2021年8月13日 20時02分



参拝を終え靖国神社を後にする岸信夫防衛相=2021年8月13日午後2時17分、東京都千代田区、恵原弘太郎撮影

岸信夫防衛相と西村康稔経済再生相が13日、東京・九段北の

靖国神社に参拝した。昨年 9 月に発足した菅内閣の閣僚による靖国参拝はこの 2 閣僚が初めてとみられる。現役防衛相の参拝は、2016 年末の稲田朋美氏以来となる。両氏とも玉串料は私費で納め、「衆議院議員」として記帳したと明らかにした。

岸氏は午後 2 時ごろ参拝。その後、神社内で記者団の取材に応じ、「国民のために戦って命を落とされた方々に対して尊崇の念を表するとともに、哀悼の誠を捧げた。また不戦の誓い、国民の命と平和な暮らしを守り抜くという決意を新たにしたい」と語った。



靖国神社の参拝を終え記者の質問に答える

岸信夫防衛相=2021 年 8 月 13 日午後 2 時 19 分、東京都千代田区、恵原弘太郎撮影

現役防衛相としては初めて 16 年 12 月 29 日に、稲田氏が参拝した。防衛庁長官では、02 年 8 月 15 日の中谷元氏の例などがある。

岸氏は例年、終戦の日である 8 月 15 日前後に靖国神社や地元・山口の護国神社に参拝。防衛政務官時代の 09 年 8 月や、外務副大臣だった 13 年 10 月にも靖国神社に参拝している。

記者団に「菅義偉首相らに相談したのか」と問われ、岸氏は「私が判断して参拝した」と述べた。15 日ではない理由として、「コロナということもあって、静かな雰囲気の中で参拝をしたいという思いもあった」と説明した。

大雨関係閣僚会議の 3 時間後に



大雨に関する関係閣僚会議で発言する菅

義偉首相（手前から 2 人目）=2021 年 8 月 13 日午前 11 時 14 分、首相官邸、上田幸一撮影

岸氏は参拝の約 3 時間前、西日本を中心とした大雨を受けて、首相官邸で開かれた「関係閣僚会議」に出席。首相は各大臣に「最大限の緊張感を持って対応に当たってほしい」と指示していた。

岸氏の実兄である安倍晋三前首相は首相在任中の 13 年 12 月 26 日に参拝。中国や韓国の反発を招き、米国も「失望している」と声明を出した。安倍氏はその後、在任中の参拝を見送った。

韓国が抗議「慨嘆を禁じ得ない」

西村氏は安倍内閣の閣僚だった昨年 8 月 16 日にも参拝。今年は 13 日とした理由を「混雑を避けるため」と説明した。新型コロナ対応を担う西村氏は 12 日、記者団の取材に「お盆の季節になっているが、ぜひとも自宅で家族でステイホームでお願いをしたい」と話していた。超党派の議員連盟「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」は感染拡大防止のため、一斉参拝を見送っている。



記者の質問に答える西村康稔経済再生相

=2021 年 8 月 12 日午後 6 時 28 分、東京・永田町、遠藤啓生撮

影

首相は例年通り、靖国参拝を行わない見通し。2 閣僚の行動について、公明党幹部は「中韓からの反発があるかもしれないが、それよりも緊急事態宣言下の参拝の方が問題。首相は止めなかったのだろうか」と不満を漏らした。

岸氏の参拝を受けて、韓国外交部は 13 日、在韓国日本大使館の熊谷直樹総括公使を呼び出し、「慨嘆を禁じ得ない。両国間の信頼関係を毀損（きそん）する」と抗議。同省によると、李相烈（イサンヨル）アジア太平洋局長が熊谷氏に対し、靖国神社を「日本の過去の植民地支配と侵略戦争を美化し、戦犯を合祀（ごうし）している」と強調し、「日本の指導者たちが歴史に対する省察と反省を行動で見せるべきだ」と求めた。

中国国防部も同日、岸氏の参拝について報道官のコメントを発表。「強烈な不満と断固とした反対」と表明し、日本側に厳正な申し入れを行ったと明らかにした。また、台湾問題などをめぐり、日本の防衛部門が近ごろ中国に否定的な対応をとっているとして、「中日の防衛関係の発展にとって深刻な妨害になっている」とした。中国外務省は両閣僚の参拝について、朝日新聞の取材に「侵略の歴史を正視し、反省するという約束を守るよう日本側に求める」とコメントした。（松山尚幹、西村圭史、ソウル=鈴木拓也、北京=高田正幸）

岸防衛相と西村経済再生相が「終戦の日」を前に靖国神社を参拝 NHK2021 年 8 月 14 日 0 時 26 分



15 日の「終戦の日」を前に、岸防衛大臣と西村経済再生担当大臣が 13 日、靖国神社に参拝しました。現職防衛大臣の参拝が確認されたのは、平成 28 年 12 月の稲田防衛大臣以来です。



15 日の「終戦の日」を前に、岸防衛大臣は 13 日午後 2 時前、東京九段の靖国神社に参拝しました。

参拝を終えたあと、岸大臣は記者団に対し「先の大戦で国のために戦って命を落とされた方々に対して、尊崇の念を表すとともに、哀悼の誠をささげた。不戦の誓い、国民の命と平和な暮らしを守り抜くという決意を新たにしたいところだ」と述べました。

一方、岸大臣は記者団が「現職防衛大臣の参拝には中国や韓国からの反発も予想されるのではないかと質問したのに対し「それぞれの国において、戦争のご英霊に尊崇の念を示すのは当たり前のことだ」と述べました。

現職防衛大臣の靖国神社への参拝が確認されたのは、平成 28 年 12 月の稲田防衛大臣以来です。



また、西村経済再生担当大臣は、午前8時ごろに参拝したあと、記者団に対し「祖国を思い、家族を案じつつ、犠牲となられた英霊の安寧を心からお祈りした。二度と戦争の惨禍を起こさず、日本が戦後歩んできた平和国家の道をさらに進めることを改めてお誓い申し上げた」と述べました。

韓国外務省「慨嘆を禁じえない」

岸防衛大臣が靖国神社に参拝したことを受けて、韓国外務省のイ・サンリョル（李相烈）アジア太平洋局長は13日午後、ソウルにある日本大使館の熊谷総括公使を呼んで抗議しました。

韓国外務省によりますとイ局長は「岸大臣が日本の過去の植民地支配と侵略戦争を美化し、戦争犯罪者を合祀している靖国神社に参拝したことに対し、慨嘆を禁じえない」としたということです。そのうえで「このことは両国間の信頼関係を毀損するものだが、日本の指導者たちが歴史に対する反省を行動で見せることを求めた」としています。

中国国防省「強烈な不満と断固とした反対表明」

また中国国防省の報道官は13日夜コメントを発表し「強烈な不満と断固とした反対を表明する」として日本側に厳正な抗議を行うとしています。

また、参拝について「日本側の侵略の歴史に対する誤った態度と戦後の国際秩序に挑戦する陰險な考えを再び浮かび上がらせている」と強く非難しました。

さらに「われわれは、日本側に対して侵略の歴史を真摯（しんし）に反省し、実際の行動によってアジアの隣国や国際社会の信頼を得よう求める」と強調しました。

岸防衛相の靖国参拝で抗議 「信頼損なう」—韓国外務省

時事通信 2021年08月13日19時00分



岸信夫防衛相

【ソウル時事】韓国外務省は13日、李相烈アジア太平洋局長が在韓日本大使館の熊谷直樹総括公使を呼び、岸信夫防衛相の靖国神社参拝に対し、厳重に抗議したと発表した。

李氏は靖国神社に関し「日本の過去の植民地支配と侵略戦争を美化し戦犯を合祀（ごうし）している」と指摘。防衛相の参拝について「憤りと嘆きを禁じ得ない。両国間の信頼関係を損なう」と強調した上で「日本の指導者が歴史に対する省察と反省を行動で示す」よう求めた。

熊谷氏は「本国に報告する」と述べた。

中国、靖国参拝は「誤った態度」 岸防衛相や西村経済再生相ら

2021/8/13 20:42 (JST)8/13 20:59 (JST)updated 共同通信社

【北京共同】中国外務省は13日、岸信夫防衛相や西村康稔経済再生担当相らが靖国神社を参拝したことに関し「誤った態度」だと反発した。共同通信の取材に答えた。

靖国神社は日本の軍国主義が侵略戦争を起こした精神的な象徴だと強調。戦争で重大な責任を負ったA級戦犯が合祀されているとも指摘した。

日本に対し「侵略の歴史を直視して反省するとの態度表明や約

束を誠実に守り、アジアの隣国や国際社会の信用を得よう求める」と強調した。

岸防衛相の靖国参拝に「強烈な不満」 日米連携へ警戒—中国

時事通信 2021年08月13日23時58分



靖国神社＝2020年8月15日、東京都千代田区

【北京時事】中国国防省の呉謙報道官は13日夜に談話を発表し、岸信夫防衛相の靖国神社参拝について「強烈な不満と断固反対を表明する」と反発した。日本側に厳正に抗議するとしている。

談話は、「侵略戦争の精神的道具かつ象徴」でA級戦犯を合祀（ごうし）する靖国神社への防衛相の参拝は、「侵略の歴史に対する日本の誤った態度や戦後国際秩序に挑戦する陰險な下心を再び映し出した」と主張。「侵略の歴史を真剣に反省し、過ちを正す措置を取り、実際の行動でアジアの隣国や国際社会の信頼を得よう要求する」と強調した。

さらに談話は、米国を念頭に「日本が域外国と結託して中国の国防政策を中傷し、軍事演習を行い、台湾問題に介入し南シナ海で挑発行動を取っている」と批判。「相互尊重、内政不干涉」の基礎の上で中国と歩み寄るよう訴えた。

2016年12月に稲田朋美防衛相（当時）が靖国参拝した際は中国外務省報道官が記者会見で「断固反対」を表明していた。今回、記者会見を夏休みで中断している外務省に代わってコメントした国防省は、中国をにらんだ日米連携強化への警戒をにじませた。

中国、靖国参拝は「誤った態度」 岸防衛相や西村経済再生相ら

2021/8/13 20:42 (JST)8/13 20:59 (JST)updated 共同通信社

【北京共同】中国外務省は13日、岸信夫防衛相や西村康稔経済再生担当相らが靖国神社を参拝したことに関し「誤った態度」だと反発した。共同通信の取材に答えた。

靖国神社は日本の軍国主義が侵略戦争を起こした精神的な象徴だと強調。戦争で重大な責任を負ったA級戦犯が合祀されているとも指摘した。

日本に対し「侵略の歴史を直視して反省するとの態度表明や約束を誠実に守り、アジアの隣国や国際社会の信用を得よう求める」と強調した。

終戦の日、靖国参拝見送り 菅首相

時事通信 2021年08月13日15時05分



菅義偉首相＝12日、東京・永田町

菅義偉首相が15日の終戦の日に合わせて靖国神社（東京・九段北）への参拝を見送ることが分かった。関係者が13日明らかにした。玉串料を私費で奉納する方向で調整する。首相、閣僚の参拝には、中国、韓国の反発が根強く、菅氏は外交上の配慮を優

先したとみられる。

菅氏は、首相就任以降、春と秋の例大祭でも参拝を見送り、真神（まさかき）を奉納している。

「楽観的」批判に菅首相反論 新型コロナ

時事通信 2021年08月13日 22時09分



7月30日、首相官邸で記者会見する菅義偉首相（代表撮影）

菅義偉首相は13日、新型コロナウイルス対策をめぐる首相の発信が楽観的な側面ばかり語っていると批判に対し、「新型コロナのリスクもきちんと説明した上で、国民への協力を求めるなど対応してきた」と反論した。7月30日の記者会見で質問の機会がなかった報道機関による書面の質問に文書で回答した。

政府、緊急事態の対象拡大を検討 月内解除は困難か—新型コロナ

時事通信 2021年08月13日 19時35分



新型コロナウイルスの感染対策に関し、報道各社の質問に答える菅義偉首相＝13日午後、首相官邸

政府は13日、新型コロナウイルスの全国的な感染急増を受け、東京、大阪など6都府県に発令中の緊急事態宣言の対象地域拡大に向けた検討に入った。自治体の状況を慎重に見極めつつ、来週にも可否を判断する。31日までの期限については、解除困難との見方が出ている。

菅義偉首相は13日、西村康稔経済再生担当相ら関係閣僚と首相官邸で協議した。その後、記者団に「東京の医療体制は極めて厳しい状況にある」と危機感を強調。不要不急の外出自粛などを改めて呼び掛けた。

内閣官房の資料（12日時点）によると、まん延防止等重点措置を適用中の13道府県では、人口10万人当たりの療養者数、10万人当たりの新規感染者数（直近1週間）の割合が、いずれも宣言発令の目安となる「ステージ4」相当となった。このうち茨城、福岡は既に、宣言発令を国に要請。京都、兵庫も要請を視野に、国と協議する方針だ。

宣言拡大について、政府内には「効果が見通せなければ意味がない」（関係者）などと慎重意見もある。これに対し、西村氏は12日、記者団に「必要となれば機動的に対応したい」と明言した。

宣言地域では依然、感染収束の兆しが見えない。東京の新規感染者数は13日、5773人と過去最多を更新。事態の深刻化は明らかで、政府関係者は「宣言の月内解除はかなり難しい」との認識を示した。

政府の新型コロナ対策分科会は12日、東京での出人半減などを求める緊急提言を公表した。これを受け、首相は13日、記者団に「商業施設などでの人流抑制にしっかり取り組みたい」と表明。今後、集中的に対策強化を図った上で、その効果を踏まえて宣言の扱いを決定する方針だ。

首相「世界で外出禁止に罰金かけても守られず」

朝日新聞デジタル 2021年08月13日 20時42分



新型コロナウイルスへの対応などについて記者の質問に答える菅義偉首相＝2021年08月13日午後5時55分、首相官邸、上田幸一撮影

菅義偉首相は13日、新型コロナウイルス対応にあたる関係閣僚との会議を官邸で開き、今後の対策などを協議した。会議後、記者団の取材に応じ、患者が酸素の投与が必要になった場合に対応する「酸素ステーション」を設置することなどを明らかにした。主なやりとりは次の通り。

——東京都のコロナ感染者数が過去最多を更新し、全国の感染者数が2万人を初めて超えた。東京都では重症者数も過去最多で、専門家から「救える命も救えない状況になりつつある」との声が上がっているが現状認識は。

各地で過去最大の感染者数が続いている。それに伴い、重症者数も増加をしている。東京の医療態勢は極めて厳しい状況にある。国民の命を守る、これが政府の最大の責務だ。

そういう中で、関係閣僚と議論した。自宅にいる患者には必ず連絡が取れるようにし、自治体と連携して、例えば酸素の投与が必要になった場合、酸素ステーションを設置して対処する。そうした態勢を速やかに構築するように関係大臣に指示をした。

また、重症化防止に効果があるといわれる中和抗体薬について医療機関の中で治療できるようにする。同時に、そのための集中的に使用できる拠点を作る。そういう態勢を近いうちに整備する。

また昨日の（新型コロナウイルス感染症対策）分科会の尾身茂会長の提言を受けて、関係団体としっかり連携して、商業施設などでの人流の抑制はしっかり取り組んでいきたい。

お盆休みの方が多くいると思う。感染を防止する極めて大事な時期だ。国民の皆さんにはご不便をおかけするが、帰省や旅行は極力避け、不要不急の外出をできるだけ控えるように政府としてもお願いしたい。

——4回目の緊急事態宣言だが、効果があまり出ていない。人流を減らすこと以外についての新たな対策は。

医療態勢はしっかり議論し、全力を尽くす。必ずご自宅にいる方には連絡とれるような体制を自治体と連携してやっていく。また、新しい重症化に非常に効果があるといわれる中和抗体薬も、しっかり対象の患者に投与できる態勢を構築していく。

（小野日子内閣広報官 次の質問で最後とさせていただきます）

——感染拡大を招いたこれまでの総括や反省がなければ、国民に政治の声が届かないと思う。これまでの取り組みとその結果を、どのように自己評価しているか。

私自身、自己評価することは僭越（せんえつ）だと思う。政府がやってきている、ワクチン接種状況は、高齢者には7月いっぱいですべて投与する。実現させていただいた。また1日100万回（接種）をめざす約束をし、130万回、あるいは職域（接種）などにはプラス20万回、そうした形で、一人でも多くの方に一日も早く接種をする。

同時に、世界でロックダウンをする、外出禁止に罰金かけても

なかなか守ることができなかつたじゃないですか。

それに対応するために、やはりワクチンだということで、人流の抑制と同時に、しっかり全力で取り組んできている。国民の皆さんに大変ご不満があるかと思うが、ワクチンも10月の初旬までには、日本国民全員に2回、8割の希望する方に打てるような態勢も作っている。とにかく全力で取り組んでいきたいと思う。

(内閣広報官 はい、ありがとうございました)

——総理、最後に1問。(首相が立ち去る)

コロナ下のパラ「正直怖い」 発熱で症状悪化のリスクも

朝日新聞デジタル 藤野隆晃 枝松佑樹 2021年8月14日 10時00分



2019年パラ陸上世界選手権の男子

1500メートルで銅メダルを獲得した伊藤智也選手=2019年11月16日、アラブ首長国連邦・ドバイ、松本龍三郎撮影



新型コロナウイルスの感染が急拡大する中、東京パラリンピックの開幕まで10日となった。基礎疾患があり、コロナによる発熱で症状が悪化するリスクを抱える選手もいる。専門家は免疫の状況によっては重症化する恐れもあるとして、感染対策の徹底を呼びかける。

車いす陸上の伊藤智也選手(57)は34歳の時、中枢神経に炎症が起き、運動機能や感覚に影響が出る「多発性硬化症」になった。その後、車いす陸上と出会い、パラリンピック北京大会で金、ロンドン大会で銀メダルを獲得した経験豊富な選手だ。だが、コロナ禍での調整は未知数だった。

多発性硬化症は再発を繰り返す。昨年11月にも再発し、左腕がうまく上がらなくなり、力も落ちた。発熱すると症状が悪化する可能性があるため、コロナに対して警戒感が強かったという。

感染リスクを下げるため、国…

残り：841文字／全文：1203文字

無観客だった五輪、人出にどう影響した？ 都が分析公表

朝日新聞デジタル 軽部理人 2021年8月14日 8時00分



東京五輪開会式の会場となる国立競技場の

周辺には多くの人が集まり、記念撮影をしていた=2021年7月23日午前10時7分、関田航撮影



東京都は13日、東京オリンピック(五輪)期間中の人出について、競技場周辺や都心部での大会前との人出を比較したデータを公表した。路上競技の開催などで瞬間的に人出が増えた場所や時間帯はあったものの、大会期間全体としては大会前よりも人出は減少したと結論づけている。

NITドコモの携帯電話の位置情報などを分析した都のデータによると、国立競技場周辺では開会式があった7月23日の午後0時台に、約5千人超の人出があった。7月上旬の同じ時間帯と比べて、1時間あたり約3500人ほど増えていたという。この時間帯は航空自衛隊のブルーインパルスが飛行したため、多くの人が競技場周辺に集まったとみられる。

開会式では、打ち上げられる花火などを一目見ようと多くの人が競技場周辺に集まった。開会式が行われていた7月23日の午後11時台は7月上旬の同じ時間帯と比べて、1時間あたり約3700人増加。閉会式があった8月8日も、大会前と比べて人出は大幅に増えたという。

ナイター試合の人出よりは減少

だが、都によると、大会期間中(7月23日~8月8日)と、大会前(7月3~11日)の国立競技場周辺での人出の平均値を比べると、大会中の人出は大会前に比べて減少。特に午後7時台は、大会前に比べて約3500人減っていた。競技場周辺には神宮球場があり、プロ野球のナイター試合などで普段から多くの人出があり、それと比較すると減少したという。

トライアスロンのコースだ…

残り：473文字／全文：1094文字

前例にとらわれない対策を 新型コロナ「感染爆発」で緊急声明 —全国知事会

時事通信 2021年08月13日 15時00分



全国知事会の飯泉嘉門会長(徳島県知事) =

4月12日、同県庁

全国知事会(会長・飯泉嘉門徳島県知事)は13日、新型コロナウイルスの感染急拡大が全国的に波及しているとして、「政府は感染爆発と医療逼迫(ひっばく)の現状を直視した上で、前例にとらわれない思い切った対策を投入するよう強く求める」とする緊急声明を出した。

声明では、緊急事態宣言や「まん延防止等重点措置」の発動は、各知事の要請に即座に対応するよう主張。強制力を伴う「ロックダウン(都市封鎖)的手法」の在り方を検討することや、国民に対する強いメッセージの発出も要請した。

医療提供体制の維持に関しては、近隣地域との相互支援では人材確保が限界に達していると指摘し、日本医師会などと連携して全国で調整する仕組みを迅速に構築することも促した。

知事会、政府のコロナ対策批判 「功を奏さず」と緊急声明

2021/8/13 21:37 (JST)8/13 21:55 (JST)updated 共同通信社

全国知事会は13日、緊急声明を発表し、新型コロナウイルスの感染急拡大について「個別の都道府県や自治体のコントロールが困難な局面に至った」と指摘。現状の政府の対策は「功を奏しているとは言いがたい」と批判した。その上で、感染防止に向け「ロックダウン(都市封鎖)」のような思い切った対策を検討し、国民に強力で明確なメッセージを発するよう要求した。

緊急声明は「感染は全国に波及し、適切な医療を即時に受けられない」と危機感を強調。デルタ株には「経験したことがない強力な新ウイルス」と指摘した。

外出を厳しく制限するロックダウンのような手法の検討を要請した。

平田内閣官房参与が辞職 公用車で無料ゴルフ報道

2021/8/13 20:44 (JST)8/13 22:51 (JST)updated 共同通信社



平田竹男氏=2017年1月

政府は13日、内閣官房東京五輪・パラリンピック推進本部事務局長の平田竹男・内閣官房参与が同日付で両方の役職を辞任したと発表した。平田氏は公用車で東京都内のゴルフスクールに通い、高額のレッスンを無料で受けたと「文春オンライン」で報じられ、11日に官邸で記者団に「事実関係を確認している」と語っていた。

文春オンラインは、平田氏がフィットネスクラブ運営のRIZAP(ライザップ)のゴルフレッスンに通っており、約3年間で400万円分以上のレッスン料を払っていないと伝えた。公用車でレッスンに行く様子も確認したとしている。

五輪パラ推進本部事務局長が辞任 無料レッスン報道

朝日新聞デジタル 2021年8月13日 20時45分



平田竹男氏

政府は13日、内閣官房と文部科学省の参与で、東京五輪・パラリンピック推進本部の平田竹男事務局長がいずれの役職も同日付で辞任したと発表した。平田氏をめぐっては、スポーツクラブに公用車で通い、高額なゴルフレッスンを無料で受けていたとする問題を「文春オンライン」が報道していた。

報道では、平田氏が3年前から「RIZAP GOLF」六本木店で、計400万円以上に相当するレッスンを無料で受けたとし、公用車で通う様子も確認されたとしている。

立憲民主党など野党が11日に開いた合同ヒアリングで、推進本部事務局は「3年ほど前から通っている。請求があったものについては支払っている」という回答が平田氏からあったと説明。実際に支払った金額や公用車の利用については「本人から明確な回答がない」とした。平田氏は11日、記者団に「事実関係を確

認中」と語っていた。

平田内閣官房参与 辞職を発表 ゴルフレッスン料支払わずと報道

NHK2021年8月13日 20時48分



政府のオリンピック・パラリンピック推進本部の事務局長の、平田竹男・内閣官房参与について政府は、13日付けで、いずれの役職も辞職したと発表しました。平田氏をめぐってはゴルフスクールへのレッスン料を支払わず、公用車で通っていたなどと報じられていました。

「文春オンライン」は今年7日、政府のオリンピック・パラリンピック推進本部の事務局長の平田竹男 内閣官房参与が、ゴルフスクールへのレッスン料を支払わず公用車で通っていたなどと報じました。

こうした中政府は、平田氏が13日付けで、内閣官房参与と推進本部の事務局長を辞職したと発表しました。

内閣官房によりますと13日、平田氏本人から辞職の申し出があったということです。

報道について平田氏は11日、記者団に対し「事実関係を確認中だ」と述べていました。



丸川オリンピック・パラリンピック担当大臣は10日の記者会見で、平田氏をめぐる報道について「現在、事実関係を確認しているところだ。平田氏本人からは『毎月のレッスン料については、適切に支払いがなされているものと認識しているが、誤解を持たれないように、念のため確認したうえで、適切に対応したい』と聞いている」と述べていました。

東京五輪のコロナ対策を評価 IPC パーソンズ会長

2021/8/13 21:50 (JST)共同通信社



IPCのパーソンズ会長

国際パラリンピック委員会(IPC)のパーソンズ会長が13日、声明を発表し、東京五輪で新型コロナウイルス対策の規則集「プレーブック」による行動管理が機能したと評価した。24日開幕のparaへ「準備する上で自信になった」とした上で、日本の感染拡大は看過できないとして「プレーブックが明示する対策を順守するよう強く求める」と、全ての大会関係者に呼び掛けた。

大会の観客対応は政府、東京都、大会組織委員会、IPCが16日にも協議の場を設け、方針を決定する。一般観客を入れない場合でも、会場がある自治体の児童や生徒を対象とした子どもたち

の観戦機会の確保が検討されている。

パラ観客、16日にも決定へ 政府、IPCなど4者協議

2021/8/13 21:43 (JST)8/13 23:49 (JST)updated 共同通信社



パラリンピックの開会式が行われる国立競技場

7月

東京パラリンピックの観客の扱いについて、政府、東京都、大会組織委員会、国際パラリンピック委員会（IPC）が16日にも代表者による4者協議を開き、方針を決定することが13日、分かった。新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言が発令されている東京都と埼玉、千葉両県の会場は、一般観客は入れない方針。まん延防止等重点措置が出ている静岡県は「定員の50%以内で最大5千人」を上限に観客を入れる方向となっている。

児童や生徒に観戦機会を提供するため、自治体や学校単位でチケットを購入する「学校連携観戦プログラム」は全ての地域で実施する方向で調整している。

スリランカ女性死亡の真相究明求め、5万人署名提出 市民団体

時事通信 2021年08月13日 17時41分



収容施設でウィシュマ・サンダマリさんが死亡した問題で、真相究明を求める署名を出入国在留管理庁幹部（左手前）に提出した市民団体の学生メンバーらと遺族（前列右から2人目）＝13日午後、東京都千代田区

た問題で、真相究明を求める署名を出入国在留管理庁幹部（左手前）に提出した市民団体の学生メンバーらと遺族（前列右から2人目）＝13日午後、東京都千代田区



名古屋出入国在留管理局（名古屋市）の施設に収容されていたスリランカ人女性、ウィシュマ・サンダマリさん＝当時（33）＝が死亡した問題で、学生を中心とした市民団体が13日、真相究明と再発防止を求める5万人超の署名を出入国在留管理庁幹部に手渡した。

映像開示求める署名提出 入管のスリランカ女性死

2021/8/13 12:47 (JST)8/13 13:02 (JST)updated 共同通信社



監視カメラ映像の全面開示などを求め、出入国在留管理庁の担当者に署名を提出するウィシュマ・サンダマリさんの妹ポールニマさん（左から2人目）や支援団体の学生ら＝13日午後、国会

＝13日午後、国会

名古屋出入国在留管理局（名古屋市）の施設に収容中だったスリランカ人女性ウィシュマ・サンダマリさん（33）が今年3月に死亡した問題で、妹のポールニマさん（27）や支援団体の学生らは13日、国会内で、再発防止の徹底や監視カメラ映像の開示を求めるオンライン署名5万88筆を出入国在留管理庁の担当者に提出した。

入管庁は12日、映像の一部を遺族に開示。ただ、映像は保存されている2週間分を約2時間に編集したものだった。遺族は「（入管庁に）都合の良い部分しか見せていない。スリランカに残っている母にも全て見せたい」として、映像の全量をデータで開示するよう求めている。

野党議員、死亡問題で第三者調査を要求 入管庁側は拒否

朝日新聞デジタル横山翼、伊藤和也 2021年8月13日 20時55分



野党議員らによる入管庁との会合に出席したウィシュマさん（遺影）の妹のポールニマさん。

「姉はジェスチャーをしながら点滴を求めている。わからなかったはずがない」と、遺族に対して一部開示されたビデオ映像と最終報告書の内容の矛盾を指摘し、改めてビデオの全面開示を求めた＝2021年8月13日、東京・永田町、荒ちひろ撮影



名古屋出入国在留管理局の施設でスリランカ国籍のウィシュマ・サンダマリさん（当時33）が死亡した問題で、野党議員らが13日、国会内で「難民問題に関する議員懇談会」を開いた。出入国在留管理庁に対し、第三者による再調査と収容中の様子を記録した監視カメラ映像の全面開示を求めた。

懇談会長の石橋通宏参院議員（立憲民主党）は、入管庁が10日に公表した最終報告について、「驚愕（きょうがく）した。死因の究明すらされていない。これで本当に最終報告と言えるのか」と語った。報告では、死因は「特定は困難」とされていた。

懇談会では、とくに入管の対応と死亡との因果関係が問われたが、入管庁側は「因果関係は明らかではない」と主張し続けた。

野党側は、司法解剖の鑑定書を入手できれば死因の特定につながる可能性もあると指摘し、さらなる調査を求めた。しかし、入管庁側は、鑑定内容を把握した専門医の見解を得ているとして「調査を尽くして結論を導いた。死因を特定する調査の継続は考えていない」と応じなかった。

石橋氏は「入管の対応に重大な問題があり、救えるはずの命が失われた。それを認めないとまた同じことが起きる」と指摘した。

最終報告は、外部有識者の人選から分析や結論部分のまとめまで入管庁主導で進められた。野党側は「内部のお手盛り調査ではだめだ」（石橋氏）として第三者による再調査を求めた。

さらに国会でも検証できるよう、ウィシュマさんが死亡するま

での13日分の様子を記録した監視カメラ映像について、2時間に編集したものではなく、全面開示するよう求めた。

学生ら真相究明求め署名5万筆提出

会合の最後には、ウィシュマ…

残り：380文字／全文：1082文字

不幸な過去繰り返さない 韓国大統領、「慰安婦の日」でメッセージ

時事通信 2021年08月14日11時34分

【ソウル時事】韓国の文在寅大統領は「慰安婦の日」の14日、オンラインで行われた政府主催の記念式典に映像のメッセージを寄せ、「慰安婦問題の解決は不幸な過去を繰り返さないことだ」と訴えた。

文氏は『「被害者中心の問題解決」という国際社会の原則と規範を確固として守り、一人一人の名誉が回復し、心の傷が治るよう支援する』と強調。「韓日両国と世界の若者が被害者のおばあさんたちの人生を踏まえて互いを理解することを願う」と述べた。日本に対する批判や要求はなかった。

慰安婦証言の勇気たたえ、韓国 初告白30年、シンポジウム開催

2021/8/13 16:29 (JST)8/13 16:45 (JST)updated 共同通信社

【ソウル共同】1991年8月14日に故金学順さんが旧日本軍の従軍慰安婦だったと韓国で初めて名乗り出てから30年となるのを前に、支援団体が13日、オンラインでシンポジウムを開いた。参加者は「世界で証言が相次ぎきっかけになった」と被害体験を証言した金さんの勇気をたたえ、日本政府に改めて謝罪を求めた。

慰安婦問題は、当事者が差別や偏見を恐れて沈黙を保っていたため、長期間表面化しなかったが、金さんの証言後に被害者名乗り出る人が続いた。文在寅政権発足後に8月14日が慰安婦問題の記念日に制定され、政府主催の式典を行っている。

「パレスチナ抜き」に限界 米仲介の中東正常化発表から1年

時事通信 2021年08月14日07時27分



イスラエルとアラブ首長国連邦(UAE)の国

交正常化合意を発表するトランプ前米大統領＝2020年8月13日、ワシントン (AFP時事)

【エルサレム、ワシントン時事】米国のトランプ前大統領が、中東のイスラエルとアラブ首長国連邦(UAE)の国交正常化を電撃的に発表してから13日で1年。歴史的に対立してきたイスラエルとアラブ諸国の米国の仲介による正常化はその後も続いたものの、今年1月の米政権交代で勢いは失速。中東和平の要であるパレスチナ問題について解決の見通しが立たない中、アラブ側が二の足を踏んでいるのが現状だ。

◇役者去る

昨年8月以来、対イスラエル関係で正常化に動いたのはUAE、バーレーン、スーダン、モロッコの4カ国。UAEとバーレーン

は9月15日、米ホワイトハウスでイスラエルと共に正常化に関する調印式に臨み、トランプ氏は10月にはスーダン、12月にはモロッコが正常化で合意したと発表した。

トランプ氏娘婿のクシュナー前大統領上級顧問やイスラエルの対外情報機関モサドのコーヘン前長官は合意に先立ち、イスラエルとアラブ諸国の間を繰り返し往来。アラブ諸国の中でも、イスラエルよりもイランに敵対意識が強い国や、対米関係の改善・発展に意欲的な国が、正常化に前向きな対応を示した。

トランプ氏とイスラエルのネタニヤフ前首相は一連の合意を「歴史的だ」と自賛し、それぞれ自らの外交実績としてアピール。一方、イスラエルの占領下に置かれたまま、和平の動きから取り残される形となったパレスチナは、一連の合意を「大義への裏切りだ」(アッバス自治政府議長)と非難した。

米国ではトランプ氏が昨年1月の大統領選で敗北し、今年1月にバイデン政権が発足した。イスラエルでも政局混乱の末、6月にネタニヤフ氏が退陣し、ベネット首相が就任。クシュナー氏やコーヘン氏らを含め、「役者」は去った。

◇ほかに優先課題

クシュナー氏は米紙ウォール・ストリート・ジャーナルへの寄稿で「オマーンやカタール、モリタニアなどが合意に加わる寸前だった」と指摘した。これに対しバイデン政権は、イスラエルとアラブ諸国との国交正常化支持を表明する一方で、具体的な仲介の動きは見せていない。中国やロシアとの大国間競争を重視し、中東情勢ではイラン核合意の維持に向けた交渉を最優先課題と見なしていることが背景にある。

また、国務省のプライス報道官は「(正常化合意は)イスラエル・パレスチナ和平の代替にはならない」と強調。バイデン政権は、前政権下で悪化したパレスチナとの関係改善に取り組んでおり、パレスチナを置き去りにする正常化には慎重な構えを示している。

アラブ諸国の中で主導的な立場にあるサウジアラビアは、サルマン国王がパレスチナの立場に同情的な姿勢を取っている。極右政党出身のベネット首相はこれまでのところ新型コロナウイルス対策など内政課題を重視し、パレスチナ和平で慎重な姿勢を貫く見通しで、サウジやほかのアラブ諸国が正常化に応じるのは難しい状況だ。

アフガン首都「差し迫った脅威ない」 タリバン進軍の速さは懸念—米報道官

時事通信 2021年08月14日13時38分



13日、ワシントン近郊の米国防総省で記者会見するカービー報道官 (AFP時事)

【ワシントン時事】米国防総省のカービー報道官は13日の記者会見で、反政府勢力タリバンが攻勢を強めるアフガニスタン情勢について、「(首都)カブールは現時点で差し迫った脅威のある状況ではない」と指摘した。ただ「タリバンの進軍の速さを懸念している」と述べ、各地で主要都市制圧を続けるタリバンはカブールを孤立化させようとしているとの見方を示した。

カービー氏は、カブールの米大使館員らの退避を支援するために増派される米軍部隊3000人について、既に一部が到着したことを明らかにした。その上で「週末の終わりまでに大部分が配備される」と語った。

ホワイトハウスのツイッターによると、バイデン大統領は13日、ブリンケン国務長官、オースティン国防長官、サリバン大統領補佐官（国家安全保障担当）と、アフガンからの大使館員らの退避に向けた活動について電話協議を行った。

米政治専門紙ポリティコは、国防総省が大使館の全職員退避の計画立案作業に着手したと報じた。ワシントン・ポスト（電子版）によると、大使館員は機密書類の破棄を開始。将来の撤収の可能性に備え、ほとんどの館員はカブールの空港に移る見通しという。

タリバン進撃、首都カブール目前 隣接州制圧、50キロに迫る 2021/8/13 23:04 (JST)8/13 23:05 (JST)updated 共同通信社



タリバンと治安部隊の戦闘で上がる煙
=12日、アフガニスタン・カンダハル (AP=共同)

【カブール、ワシントン共同】アフガニスタンの反政府武装勢力タリバンは13日、首都のあるカブール州に隣接するロガール州の州都制圧を宣言した。首都まで約50キロに迫った。これまでに発祥の地カンダハル州の州都など第2、第3の都市も掌握し、首都カブールの攻防が今後の焦点となる。制圧は18州都となり全34州都の半数を超えた。

月末の駐留米軍撤退を控え、バイデン米政権とアフガン政府は停戦交渉を試みるが、タリバンは拒否。初の州都制圧から1週間。情勢は急展開し、制御不能だ。

ロイター通信などによると、タリバンは、南部ヘルマンド州の州都ラシュカルガーも制圧した。



12日、アフガニスタン東部ガズニ州で活動するタリバン戦闘員 (AP=共同)

アフガン政府「断固戦う」 首都緊迫、外交官退避急ぐ 2021/8/14 18:16 (JST)8/14 18:27 (JST)updated 共同通信社



12日、アフガニスタン・カンダハルで、タリバンと治安部隊の戦闘で上がる煙 (AP=共同)

【カブール、ワシントン共同】アフガニスタン政府が治安情勢に関する会合をガニ大統領も出席して開き、反政府武装勢力タリバンと「断固として戦う」姿勢を確認したことが14日、明らかになった。サレー第1副大統領が表明した。駐留米軍撤退を月末に控え進撃を続けるタリバンは首都カブールまで約50キロに迫

り情勢は緊迫。バイデン米政権はカブールの米大使館の外交官退避に向け準備を急いだ。

タリバンは全34州都のうち首都のあるカブール州に隣接する州を含む18州都を制圧。アルジャジーラなどによると、南部カンダハルなどでタリバンが家々を回って政府職員らを探していると住民が証言した。

在アフガン米大使館が機密文書の廃棄 首都陥落を懸念か

朝日新聞デジタルワシントン=高野遼 2021年8月14日 18時00分



アフガニスタンの南部カンダハルで12日、

タリバンとアフガン政府軍との戦闘で煙が上がる=AP

アフガニスタンの首都カブールにある米国大使館が、機密文書を焼却するなどして処分するよう職員に指示を出したと、米CNNなど複数のメディアが報じた。米軍撤退を尻目に反政府勢力タリバンは支配地域を拡大しており、首都陥落に備えた動きとみられている。

CNNの報道によると、大使館は13日、機密性のある文書や電子データの廃棄処分を進めるよう職員に指示を出した。大使館のロゴや星条旗など、プロパガンダに使われる可能性のあるものも処分の対象という。国務省は「人員縮小こともなる通常の手続きだ」としているという。

タリバンは13日までに、人口第2の都市カンダハルなどを制圧し、首都カブールに迫っている。国防総省のカービー報道官は13日、大使館員らを安全に退避させるために派遣を決めた米軍部隊3千人のうち、一部がカブールに着き、大部分が週末までに到着すると発表した。カービー氏は「現時点でカブールが差し迫った脅威にさらされているわけではない」とした上で、タリバンには首都を孤立させる狙いがあるとの見解を示した。(ワシントン=高野遼)

タリバンは攻撃即時停止を 「アフガン制御不能」と警告—国連総長

時事通信 2021年08月14日 05時59分



グテレス国連事務総長=7月2日、マドリード (AFP時事)

【ニューヨーク時事】グテレス国連事務総長は13日、米軍の完全撤収を前に攻勢を強めているアフガニスタンの反政府勢力タリバンに対し、「攻撃を即時停止し、アフガンと国民の利益のために誠意をもって交渉するよう求める」と訴えた。国連本部で記者団に語った。

グテレス氏は「アフガンは制御不能になっている」と警告。軍事力での権力掌握は「内戦の長期化かアフガンの完全な孤立につながるだけだ」という明白なメッセージを国際社会が示すよう促

した。

また、民間人への攻撃は「国際人道法の深刻な違反であり、戦争犯罪に相当する。加害者の責任は問われなければならない」と述べ、全当事者に民間人の保護を求めた。

欧州も大使館閉鎖・縮小 アフガン、タリバン攻勢で

時事通信 2021年08月14日05時55分



ドイツのマース外相＝11日、ベルリン（AFP時事）

【ベルリン時事】アフガニスタンの反政府勢力タリバンが米軍撤退を機に攻勢を強める中、欧州の複数の国が13日、在アフガンの大使館を一時閉鎖・縮小し、職員を退避させることを決めた。同様の措置を取った米英に続いた形で、情勢の不安定化に歯止めがかからない状況だ。

ドイツのマース外相は13日、大使館機能を「最低限に縮小」し、職員やドイツ連邦軍に協力するアフガン人らを、チャーター機でドイツに退避させると表明した。ノルウェーとデンマークは、大使館を一時閉鎖することを決めた。各国とも、アフガンに残る自国の民間人にも早急な退避を呼び掛けた。

米国と英国は12日、在アフガン大使館の縮小と、職員退避支援のための軍増派を発表している。

タリバンは13日、首都カブールに隣接する東部ロガール州の州都を制圧。34州都中、過半数の18都市を掌握した。米軍の支援を見込めない政府軍は、守勢に回らざるを得ない状況となっている。

米軍に合わせアフガン撤退を進める北大西洋条約機構（NATO）のストルテンベルグ事務総長は13日、アフガン情勢について同日協議したことを明らかにした。また、アフガン政府への支援は続けてカブールに外交機能も残し、必要に応じて態勢を調整すると強調した。

各国大使館、カブール退避加速 米、全職員計画と報道

2021/8/14 13:08 (JST)共同通信社



アフガニスタン・カブールに到着し、仮設避難民キャンプに登録する人々＝13日（ゲッティ＝共同）

【ワシントン、ブリュッセル共同】アフガニスタン各地で攻勢を強める反政府武装勢力タリバンが首都カブール郊外まで迫り、欧米の大使館は13日、外交官の一部退避や施設の一時閉鎖に向けた動きを加速させた。米政治サイト、ポリティコは13日、米国防総省が大使館の全職員を退避させる場合の計画策定を始めたと報じた。

タリバンは全34州のうち首都に隣接する州を含む18州都を制圧。首都が包囲され孤立化する懸念も深まっており、現地に大使館を置く日本も対応が迫られそうだ。

米国を皮切りに英国やデンマーク、ノルウェー、スペインも次々と一部退避を決めた。独も大使館職員削減を表明した。



アフガニスタン北部の戦闘から首都カブールに逃れてきた避難民＝13日（AP＝共同）

アフガン政府を「全力支援」 NATOが緊急会合

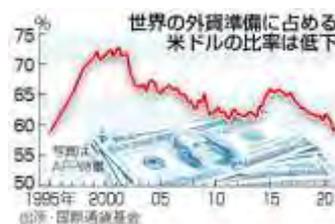
2021/8/14 05:06 (JST)8/14 05:23 (JST)updated 共同通信社

【ブリュッセル共同】北大西洋条約機構（NATO）は13日、アフガニスタン情勢の急激な悪化を受け、ブリュッセルで緊急会合を開催した。ストルテンベルグ事務総長は声明で、反政府武装勢力タリバンの激しい暴力に「深い懸念」を表明した上で「われわれの目的はアフガンの政府と治安部隊を全力で支援し続けることだ」と強調。

タリバンに対しては「武力で国を奪っても国際社会から認められないことを理解する必要がある」と警告した。AP通信などによると、会合には30カ国の大使が参加。各国関係者の避難計画なども議題に上ったとみられる。

揺らぐ米の経済覇権 中国台頭、新たな試練に「ニクソン・ショック」50年

時事通信 2021年08月14日07時24分



【ワシントン時事】1971年8月、当時のニクソン米大統領が基軸通貨ドルと金の交換停止を電撃発表してから15日で50年。同年7月の中国訪問表明と共に「ニクソン・ショック」と呼ばれ、歴史の転換点となった。主要国の通貨は固定相場制から変動相場制へ移行し、グローバル金融の時代が到来。ニクソン氏が門戸を開放した中国は、今や米国の覇権に挑むまでに大国化した。半世紀を経て、国際経済秩序は新たな試練に直面している。

「自国の利益に注意を払うべき時だ。国際的な投機からドルを守る」。ニクソン氏は米経済が脅かされていると演説で強調。第2次世界大戦後の復興を支えた「金・ドル本位制」を破棄し、輸入品に10%の課徴金を導入すると通告した。44年に確立した米国中心の国際経済枠組み「ブレトンウッズ体制」に自ら区切りを付けた形だ。

国際収支の赤字、インフレ懸念、ドルの信認低下。ニクソン政権の経済政策に関わった米エール大経営大学院名誉学部長のジェフリー・ガーテン氏は、当時の米国は「三重苦」に見舞われていたと振り返る。ドルと金の交換を打ち切った最大の狙いは「金のくびきを外して政策の自由度を高めること」だったという。戦後復興を主導していた米国を脅かしたのが日本や西ドイツ。

日本は1ドル＝360円に固定された有利な為替レートの恩恵を享受して高度成長を遂げた。輸出攻勢を受けた米国は約100年ぶりに貿易赤字に転落し、製造業が衰退。ベトナム戦争の泥沼化で財政赤字も拡大した。ドルが流出し、「強い米国」に陰りが見え始めていた。

当時の局面打開の切り札が金融グローバル化と中国訪問だ。73年に主要通貨が変動相場制へ移行すると、国境を越えた資本移動が拡大。金の足かせを解かれた米国は基軸通貨ドルをばらまいて金融大国として君臨し、世界首位の経済大国の座を死守した。東西冷戦下で敵対していた中国との関係も強化し、中国の巨大市場に望みを懸けた。

二つのニクソン・ショックから50年で世界は一変した。急激な円高で輸出主導型の日本の高度成長期が終わる一方、中国の国内総生産（GDP）は2010年に日本を抜いて世界2位に。30年ごろには米中の逆転もあり得る。危機感を抱いたトランプ前米政権は、対中政策をニクソン政権以来の「関与」から「競争」へ転換させた。

新型コロナウイルス危機下で巨額の財政出動を続けるバイデン政権。米国は71年当時と同じ「三重苦」にあえぎ、トランプ政権による制裁関税を引き継いで保護主義に傾く姿も重なる。バイデン大統領は議会演説で「米国を築いたのはウォール街ではない。中間層と労働組合だ」と語り、金融頼みの成長戦略に限界があると認めた。だが、中国の猛追を振り切る新たな切り札は見いだせていない。

通貨変革期、問われる協調 進む「ドル離れ」—「ニクソン・ショック」50年

時事通信 2021年08月14日07時25分

【ワシントン時事】主要国の外国為替市場が固定相場制から変動相場制へ移る転換点となった1971年の「ニクソン・ショック」。今でも米国は金融大国の座にあるが、ドルに対する信認が揺らぐ場面が増えている。中国は「デジタル人民元」の普及でドルの覇権に挑む構え。通貨の変革期を迎え、国際協調が改めて問われている。

ドルを中心とする基軸通貨体制を確立した「ブレトンウッズ会議」から75年余り。ドルはなお、外国為替取引で使われる通貨の約9割、国際決済の約4割を占める。

だが、ドルの圧倒的な支配力に陰りが出ている。国際通貨基金（IMF）によると、政府や中央銀行の外貨準備に占めるドルの比率は2020年末に約59%と過去25年間で最低だった。ユーロ（約21%）や円（約6%）に分散する動きが見られ、人民元（約2%）も上昇傾向にある。

米中対立も「ドル離れ」を加速させている。ドルを武器に金融制裁を連発する米国に対抗し、中国は外貨準備のドル比率を8割から6割に引き下げた。中国が統制を強める香港では、香港ドルを米ドルに連動させるペッグ制の廃止観測がくすぶる。

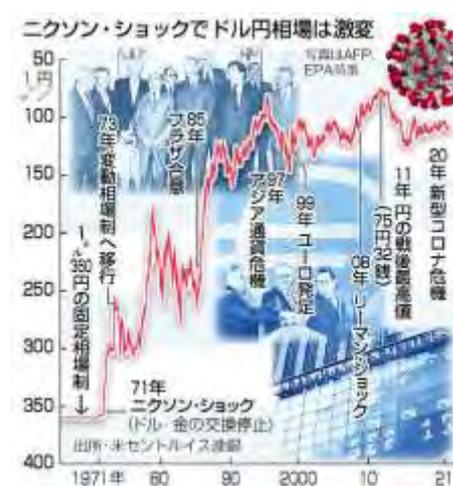
中国は巨大経済圏構想「一帯一路」を通じてデジタル人民元の利用拡大を図る方針。その実証実験は最終段階に入り、22年2月の北京冬季五輪を前に導入を急ぐ。中国人民銀行（中銀）は「先駆者」を目指すとして強調し、早期の実用化で競争の主導権を握る姿勢を鮮明にしている。

デジタル通貨で出遅れた日米欧には危機感が漂う。麻生太郎財務相は、デジタル通貨は「透明性、法の支配、健全な経済ガバナンス」の3条件を満たすべきだと強調し、中国をけん制。米国も基本的には慎重姿勢だが、研究には着手している。

基軸通貨にこだわる米国、デジタル通貨で覇権をうかがう中国。ニクソン政権の経済政策に関わった米エール大経営大学院名誉学部長のジェフリー・ガーテン氏は「米国の経済力が相対的に衰えた今、多国間の協調なくしてドル基軸体制の存続は難しい」と警鐘を鳴らす。

円高に翻弄された50年 迷走する財政・金融政策—ニクソン・ショック

時事通信 2021年08月14日07時25分



1971年8月にニクソン米大統領（当時）がドルと金の交換停止を突如発表したことを契機に、日本は変動相場の荒波に投げ出された。戦後、1ドル＝360円に固定された為替レートの恩恵を享受し復興を果たした日本経済。だが、71年以降の50年間は円高の脅威に翻弄（ほんろう）され、景気対策で繰り出された財政・金融政策はバブルを生み、出口の見えぬ大規模金融緩和に足を踏み入れた。

通貨変革期、問われる協調 進む「ドル離れ」—「ニクソン・ショック」50年

「黒雲は出ていたが、あの日にああいうことが起きるとは誰も予想していなかった」。当時大蔵省（現財務省）財務官室長だった行天豊雄元財務官は振り返る。大統領発表は日本時間8月16日午前10時。東京外国為替市場が開いた後だった。強烈なドル売り圧力に対し、欧州各国は混乱回避へ市場を閉鎖。政府・日銀は深夜まで議論したが、翌日以降も市場を閉じず、結果として、当時のレートで1兆円を超える39億ドル規模のドルの買い支えを余儀なくされた。

73年には円を含む主要通貨は変動相場制に移行。「1ドル＝360円のぬるま湯に漬かっていた」（行天氏）日本の衝撃は大きく、円高対策の財政・金融政策や為替介入を繰り返した。だぶついた資金が株や土地への投機に回り、国内経済の混乱を招くこともあった。

国際金融史に詳しい大妻女子大学の伊藤正直学長はニクソン・ショック以降、「国境を越えた資本の移動が為替レートを決めるメカニズムとなり、国際金融市場の構造が変わった」と指摘する。



インタビューに応じる伊藤正直大妻女子大学学長

＝4日、東京都千代田区

大妻女子大学の伊藤正直学長（72）はインタビューで、ニクソン・ショック以降、為替レートを決めるメカニズムが大きく変化したと指摘した。主なやりとりは次の通り。

—ニクソン・ショックとは何だったのか。

主要通貨が変動相場制度に移行した「時代の区切り」とも言えるが、より本質的にはアメリカの圧倒的な経済力をベースに国際経済や社会全体の発展と安定を目指したブレトンウッズ体制の崩壊と捉えるべきだ。体制の終焉（しゅうえん）によって、国境を越えた資本の移動が為替レートを決めるメカニズムとなり、国際金融市場の構造が変わったことが一番大きい。

—日本に与えた影響は。

ニクソン・ショックの前、日本円は国際経済での実力に対して過小評価された状態だったが、政府も産業界も円の切り上げには絶対反対だったため、大混乱に陥った。急激な円高で繊維産業などが受けた打撃は相当大きかった。ただ、全体としてみれば、1980年代半ばまでは産業の合理化が進んだことで欧州に比べて影響は小さく抑えられた。

—国際金融市場の構造変化がもたらしたのは。

国際通貨基金（IMF）の調査では、71年のニクソン・ショックから2008年のリーマン・ショックまでの間に200を超える国で通貨危機が、100を超える国で銀行危機が、60を超える国で国家債務危機が起きた。新たなルールとメカニズムに基づいた国際金融システムをつくるべきだが、その解はまだ出ていない。

—通貨をめぐる米中覇権争いで日本はどう対応すべきか。

ニクソン・ショック後、日本は国際金融の場で積極的・主体的に動くようになったが、バブル崩壊で発言権や国際的地位は低下し、今は対米追従が強まっている。中国を含むアジアとの経済関係の強さを考えれば、もう少し中立的な方向に軸を動かしていくことが経済的な安定維持には必要なのではないか。

「戦後」体制の終わり 国際通貨研究所の行天名誉顧問—ニクソン・ショック50年

時事通信 2021年08月14日07時26分



インタビューに答える元財務官の行天豊雄氏＝3日、東京都中央区

国際通貨研究所名誉顧問の行天豊雄元財務官（90）はインタビューで、ニクソン・ショックは第2次世界大戦後の世界経済にとって大きな転換点だったとの認識を示した。主なやりとりは次の通り。

—ニクソン・ショックの意義は。

金の裏付けなしに通貨の発行量を増やせるようになったことでマネーは膨張を続け、80年代以降、世界中で金融危機や通貨危機が頻発。「金融が実体経済を振り回す『化け物』になった」（行天氏）という。

ドル高是正に関する85年のプラザ合意後の急激な円高に対し、日本は金利引き下げなどで対応。結果として資産バブルの発生と崩壊による日本経済の長期停滞を招いた。

一方、2011年10月に1ドル＝75円32銭の戦後最高値まで進んだ円高の流れは、大規模金融緩和による市場への大量の資金供給に伴い変わったが、物価の安定的な上昇という目標達成は不透明だ。さらにデジタル通貨でドルの覇権に挑戦する中国との対峙（たいじ）など新たな課題にも直面する。

通貨変革期、問われる協調 進む「ドル離れ」—「ニクソン・ショック」50年

時事通信 2021年08月14日07時25分

【ワシントン時事】主要国の外国為替市場が固定相場制から変動相場制へ移る転換点となった1971年の「ニクソン・ショック」。今でも米国は金融大国の座にあるが、ドルに対する信認が揺らぐ場面が増えている。中国は「デジタル人民元」の普及でドルの覇権に挑む構え。通貨の変革期を迎え、国際協調が改めて問われている。

ドルを中心とする基軸通貨体制を確立した「ブレトンウッズ会議」から75年余り。ドルはなお、外国為替取引で使われる通貨の約9割、国際決済の約4割を占める。

だが、ドルの圧倒的な支配力に陰りが出ている。国際通貨基金（IMF）によると、政府や中央銀行の外貨準備に占めるドルの比率は2020年末に約59%と過去25年間で最低だった。ユーロ（約21%）や円（約6%）に分散する動きが見られ、人民元（約2%）も上昇傾向にある。

米中対立も「ドル離れ」を加速させている。ドルを武器に金融制裁を連発する米国に対抗し、中国は外貨準備のドル比率を8割から6割に引き下げた。中国が統制を強める香港では、香港ドルを米ドルに連動させるペッグ制の廃止観測がくすぶる。

中国は巨大経済圏構想「一帯一路」を通じてデジタル人民元の利用拡大を図る方針。その実証実験は最終段階に入り、22年2月の北京冬季五輪の前に導入を急ぐ。中国人民銀行（中銀）は「先駆者」を目指すと同調し、早期の実用化で競争の主導権を握る姿勢を鮮明にしている。

デジタル通貨で出遅れた日米欧には危機感が漂う。麻生太郎財務相は、デジタル通貨は「透明性、法の支配、健全な経済ガバナンス」の3条件を満たすべきだと強調し、中国をけん制。米国も基本的には慎重姿勢だが、研究には着手している。

基軸通貨にこだわる米国、デジタル通貨で覇権をうかがう中国。ニクソン政権の経済政策に関わった米エール大経営大学院名誉学部長のジェフリー・ガーテン氏は「米国の経済力が相対的に衰えた今、多国間の協調なくしてドル基軸体制の存続は難しい」と警鐘を鳴らす。

為替決めるメカニズム変化 大妻女子大の伊藤学長—ニクソン・ショック50年

戦後がはっきりと終わった。ブレトンウッズ体制の下で世界経済は第2次世界大戦の破壊から立ち直った。しかし、米国（の国際収支）が赤字となって復興を支える制度なので無理があった。

—日本にとっても衝撃だった。

輸出で生きていかねばならなかった日本は、為替リスクがないブレトンウッズ体制の大きな受益者だった。日本はぬるま湯に漬かっており、この体制が崩れれば厳しい時代になるという切迫感はありませんでした。

—1973年には変動相場制に移行した。

（為替相場が）乱高下するようになった。秩序のある変動にならないかという議論は今でもあるが、為替は経済以外にも政治や地政学など多くの要因で動き、人為的に安定させるのは難しい。ニクソン・ショックは相場の安定が終わった歴史的な出来事だった。

—金の裏付けがなくても通貨を発行できるようになり、マネーが膨張した側面がある。

金融には実体経済をスムーズに動かす「公共財」の役割がある。しかし、80年代の終わりごろから金融資産の残高がどんどん増え、実体経済を振り回す「化け物」のようになった。デジタル革命や金融工学で新しい金融商品が作られ、バブルが起きやすくなった。

—中国が台頭している。ドルは今後も基軸通貨であり続けるか。

ドルが基軸通貨になったのは、米国が（国際収支の）赤字を出して（ドルを）ばらまいたからだ。基軸通貨国は荷物を背負う。中国は人民元を周辺国との貿易や投融資で少しずつ広げていく作戦だ。実体経済に沿って利用が拡大していく余地はあるが、今突然ドルに代わることはあり得ないだろう。

香港、1年間に9万人流出 国安法で海外移住が増加

2021/8/13 18:33 (JST)8/13 18:49 (JST)updated 共同通信社

【香港共同】香港政府は12日、2021年6月末の人口が739万4700人となり、前年同月比で8万7100人（約1.2%）減少したと発表した。中国本土からの移住による増加を差し引けば、1年間に約9万人が香港から域外に流出した。13日付の香港紙、明報などが報じた。昨年6月末の香港国家安全維持法（国安法）により海外への移住が増加したことも背景にありそうだ。

香港政府は、人口流出について「仕事や留学のために海外に出る人もおり、移民とは違う」と説明している。

中国本土から香港への移住による増加が1万3900人で、香港住民の域外への流出は8万9200人だった。

香港の民主派団体が次々と解散 警察が国安法で摘発圧力

朝日新聞デジタル香港=奥寺淳 2021年8月14日 16時24分



民陣が呼びかけて200万人が参加したとされる抗議デモで、人々が車道になだれ込み、身動きがとれなくなったバス=2019年6月16日、香港、竹花徹朗撮影



香港の民主運動を支えてきた団体が、次々と解散に追い込まれている。100万人規模の市民デモを合法的に組織してきた市民団体「民間人権陣線（民陣）」も13日夜、解散を決めた。当局は6月に香港国家安全維持法（国安法）によって香港紙「リンゴ日報」を廃刊に追い込んだ後も、中国共産党が望む「民主派根絶」の流れを加速させている。

「最後に残った10団体のうち、棄権した1団体を除いて、すべて解散やむなしという意見だった」

民陣に参加する民主派団体の関係者は10日、朝日新聞にこう語り、力を落とした。

民陣は2002年に設立。当局の許可を得て合法的なデモを企画し、03年の政府批判を取り締まる国家保安立法案に反対する50万人デモや、19年の逃亡犯条例改正案に反対する200万人デモも主催した。デモ後に政府が政策を撤回するなど、市民の声を政治に伝える機会をつくってきた。

しかし昨年6月末の国安法施行後、民陣幹部が同法違反容疑で逮捕。民主党を含む政党や市民組織など、参加していた約50の民主派団体は相次ぎ脱退した。最近では親中メディアによる批判的な報道が続いており、民陣の元幹部も国安法の圧力に耐えられないとして「早く解散した方がいい」と語っていた。

さらに13日朝、中国共産党の主張を代弁するような報道姿勢をとる親中紙「大公報」が1面トップで、「民陣が国安法に違反している疑い。いつでも法を執行する」と警察トップが語る特集記事を掲載。民陣が必要な団体登録をしておらず、近年の大規模デモが国安法に違反していた可能性があるとして指摘された。

民陣は同日夜、参加団体によ…

残り：1382文字／全文：2060文字

「3本指ビール」で民主派支援 熊本、ミャンマーに収益寄付

2021/8/14 05:04 (JST)8/14 05:19 (JST)updated 共同通信社



ミャンマーの民主派支持を示す3本指をデザインしたラベルのビールとTシャツ

国軍の弾圧が続くミャンマーの市民を支援しようと、熊本県大津町のクラフトビール専門店が民主派支持を示す3本指をデザインしたラベルのビールを販売している。国軍のクーデターから半年余り。支援の輪は広がり、同じデザインのTシャツを販売する古着店も。収益は支援団体を通じ全額寄付する。

ビールの販売は、国際交流基金のスタッフとして3月までヤンゴンで勤務した同町の大家麻里子さん（38）と、幼なじみのクラフトビール店代表田上晃子さん（38）が発案した。田上さんは

「熊本地震では世界中から支援を受けた。お礼がしたい」と話す。熊本市の古着店も賛同し、Tシャツを販売している。

軍縮会議に高校生平和大使 被爆者の願い 訴え

2021/8/13 09:15 (JST)8/13 09:31 (JST)updated 共同通信社



ジュネーブ軍縮会議の会合で、佐々木梨

央さんのビデオ演説を聞く各国代表ら＝12日（共同）

【ジュネーブ共同】ジュネーブ軍縮会議で「若者と軍縮」をテーマにした会合が12日開かれ、日本からは核廃絶署名を国連に届ける活動が続いている「高校生平和大使」の佐々木梨央さん（18）＝広島国泰寺高3年＝がビデオ演説で参加した。

英語で演説した佐々木さんは、祖母が4歳で被爆した時の体験に言及し「被爆者の願いは、二度と自分たちのような苦しみを繰り返してはならないということだ」と訴えた。高校生平和大使の署名活動は「核兵器の廃絶と平和な世界の実現を目指して始まった」として、累計で200万筆に上っていると紹介した。

第8回「被爆地テレビ局の使命」 資料館の芳名録、特集を放送

朝日新聞デジタル比嘉太一 2021年8月14日 7時00分



「芳名録」の企画を担当した広島ホームテレビの長崎奈美記者＝8月7日、広島市中区の朝日新聞広島総局



広島市中区に本社を置くANN系列の「広島ホームテレビ」はこの夏、広島平和記念資料館（同区）にある「芳名録」に着目した約10分間の特集を制作した。時代を代表する世界的な著名人らが平和への思いを記してきた芳名録を、過去のアーカイブ映像を織り交ぜながら紹介した。

資料館には各国の大統領や首相らが記帳する「国家元首級の芳名録」（1冊）とそれ以外の著名人らが記す芳名録（70冊）があり、これまでに計2209人のメッセージが記されている。

企画を担当したのは入社3年目の長崎奈美記者（24）。今年6月ごろから朝日新聞社と共同で取材を進める中で、テレビ局内に保存されている著名人らの広島訪問時の姿を記録したアーカイブ映像（約1千本）から、特に平和への思いがこもっていると判断した著名人らの映像を数十本選んだ。

教皇ヨハネ・パウロ2世やオバマ元米大統領、キューバのフィデル・カストロ氏、ミハイル・ゴルバチョフ元ソ連大統領、マザー・テレサ、グエン・ドク氏、映画監督オリバー・ストーン氏一。特集では、万年筆を握り芳名録に記帳する様子や資料館の資料を見入る姿、観衆を前にしたスピーチなどの映像を使って、芳

名録の歴史をたどるストーリーに仕立てた。

局内の上司や同僚たちと議論を重ね、ナレーションによる説明をなるべく少なくする工夫を試みた。「プロデューサーからは映像が持つ力をフルに見せるようにと何度も言われました」と長崎さん。「著名人が芳名録に平和への思いを記す時、どんな表情を浮かべていたのか、その後どんな言葉を残したのか視聴者の記憶に残るよう努めました」

広島ホームテレビは1970年に開局。「被爆の実相」「被爆体験の継承」「海外から見たヒロシマ」「被爆者の高齢化」など原爆をテーマにした特集番組を、被爆地のテレビ局として半世紀以上にわたって制作してきた。

今年は「芳名録」の物語のほかにも、「核政策を知りたい広島若者有権者の会」（通称「カクワカ広島」）の活動にスポットを当てた企画も展開した。長崎記者は「核兵器禁止条約が今年1月に発効されて初めて迎える夏。被爆地・広島と世界のつながりの歴史を芳名録でたどりつつ、特に若い世代が少しでも核の問題を考えるきっかけにしてくれるような企画を届けたかったです」と振り返る。

「広島の人にとっては忘れてはならない日」

長崎記者が若い世代にこだわったのには理由があった。今年1月、被爆者の体験を聞いて新聞づくりに取り組んでいる高校生らを取材した。関連取材で街を歩いている10～20代の若者たちにも、原爆についての基本的な事柄を聞いてみた。すると、取材に応じた半数以上が原爆投下時刻「午前8時15分」や原爆投下の年「1945年」を答えられず、中には原爆投下の日「8月6日」を知らない人もいた。

「正直、驚いた。私は広島出身で祖父は被爆者。8月6日の日は必ず原爆で犠牲になった親戚の墓参りにも行くし、広島の人にとっては忘れてはならない日なのに」。原爆に関心を持つ若者とそうでない若者の温度差を感じた。「今回の企画では少しでもその溝を埋めたかったです」

芳名録の取材では、オリバー・ストーン監督にオンラインで直接取材する機会も得た。番組の終盤に、監督のこんな言葉を入れた。「時間は記憶をある程度消してしまいます。ある意味で文明とは記憶と忘却の戦いなのです」

街頭取材で感じたことと重なったからだ。「監督の言葉はまさに、被爆者がいらいしやなくなる時代が迫る中で若い世代に原爆の記憶をどう伝えていくのか突きつけてきました」という。「被爆地のテレビ局として、原爆の体験や記憶を伝え続ける使命がある。どう伝えていくのか答えは見つかっていないけれど、模索し続けたいです」

◇

広島ホームテレビの「『芳名録』で見るヒロシマ 記されたメッセージ」は

(<https://www.youtube.com/watch?v=oqPOfXVqKw4>)。(比嘉太一)

第4回 校歌から消えた「自由」、校内誌に載った精一杯の抵抗 知る戦争

朝日新聞デジタル津田六平 2021年8月14日 6時00分



稲垣真美さん。自宅近くの喫茶店で原稿を書くことも多い

2021年8月4日、東京都豊島区、津田六平撮影



1941年12月8日、京都市の京都一中（現・洛北高）。全校生徒が集められた校庭での朝礼で、日本軍の真珠湾攻撃を告げる臨時ニュースが流された。

4年生だった稲垣真美（まさみ）さん（95）は朝礼の後、級友から「どう思う？」と尋ねられた。「やめたほうがいいね」。即答した。

その晩、原稿用紙に短い小説を一気に書き上げる。

軍国主義が住民の暮らしを壊しても革命で覆される日がくる。そんな内容だった。

短編は校内誌に載った。「一億一心」「大東亜戦争貫徹」といった上級生の勇ましい文章が大半を占める中、異彩を放っていた。

当時、校歌にあった「自由」という歌詞が削られ、反戦や非戦を口にするのははばかれる雰囲気が強まっていた。海外文学が好きだった15歳も「この戦争は間違っている」とまで直接は言い出せなかった。

比喩をつかって軍国主義を遠回しにこいさめた短編が、精いっぱい抵抗だった。

...

残り：1050文字／全文：1458文字

被爆体験の光景、絵本に 大阪・富田林の中学生ら

2021/8/14 16:38 (JST)8/14 16:56 (JST)updated 共同通信社

大阪府富田林市の市立第三中の生徒たちが、広島で被爆した同市在住の上本保彰さん（81）の体験談を基にヒロシマの光景を描き、1冊の絵本にまとめようとしている。タイトルは「時をつなぐ平和絵本」で、来春をめどにA4サイズ二十数ページを完成させる予定。絵本作りを通じ、戦争の悲惨さや平和の尊さを具体的にイメージしてもらおうと市が企画した。

広島原爆の日の6日、第三中を訪れた上本さんが、3年生の学級委員の生徒を前に被爆体験を語り、同学年の他の生徒もライブ映像を通して聞き入った。

絵本は上本さんの語った内容をそのまま文章にし、生徒たちが想像力を働かせて描いた絵を添える。

横浜の英連邦墓地テーマに写真展 和への願い、若い世代に

2021/8/13 19:07 (JST)8/13 19:23 (JST)updated 共同通信社



英連邦戦死者墓地をテーマに写真展を開催中の塚田マサ子さん＝13日午後、東京都内

第2次大戦中に日本軍の捕虜となり、日本国内の収容所などで死亡した英軍兵士ら約1800人が眠る横浜市の英連邦戦死者墓地を舞台に、参拝する遺族らを撮影してきた同市のカメラマン塚田マサ子さん（77）の写真展が13日、東京・銀座で始まった。塚田さんは「写真を通じ、亡くなった人を思い、平和を願うリレーのたすきを若い世代に渡したい」と話した。

写真展は「追慕～刻をつなぐ～」と題し、献花する遺族や、日本に寄港した英海軍の兵士が祖父の墓碑の前にたたずむ姿など26点を展示。「富士フォトギャラリー銀座」で26日まで。入場無料。

若い人、映画でナガサキを知って 被爆地描く2本が完成

朝日新聞デジタル比嘉太一、笹川翔平 2021年8月14日 15時30分

原爆投下から76年を迎えたこの夏、被爆地の長崎を舞台とする2本の映画が完成した。被爆者と英国人作家の交流を描いたドキュメンタリーと、60年前に発表された戯曲を元にした被爆マリア像をめぐる物語。いずれの作品も、被爆の記憶を若い世代にどう受け継いでいくかという課題と向き合っている。（比嘉太一、笹川翔平）

被爆者と英国人作家の交流たどる 「長崎の郵便配達」

「長崎の郵便配達」は長崎で被爆し、2017年8月に88歳で亡くなるまで核兵器廃絶を訴え続けた谷口稜嘩（すみてる）さんと、英国人作家ピーター・タウンゼントさん（1914～95）の交流を描く。



撮影中に浦上天主堂で折り鶴を見つけて近づくイザベルさん＝川瀬美香さん提供

谷口さんは16歳の時に自転車郵便配達中、爆心地から北に約1・8キロの路上で被爆した。熱線に焼かれた赤い背中の写真を持ち、国内外で核兵器廃絶を訴えた。10年5月にはニューヨークで開かれた核不拡散条約（NPT）再検討会議に合わせて渡米し、国連本部で各国政府代表を前に訴えた。タウンゼントさんはそんな谷口さんの半生を描いたノンフィクション「ナガサキの郵便配達」を84年に出版した。

映画の制作が決まった矢先に谷口さんが亡くなり、監督の川瀬さんは断念も考えたといいます。被爆者なき時代が迫る中、記憶や思いをどう受け継ぐか。映画ははからずも、被爆地が直面する課題と向き合うことになりました。記事後半では、もう1本の映画に主演した黒谷友香さんの作品にかける思いもご紹介します。

監督の川瀬美香さんは当初…

残り：1105文字／全文：1584文字

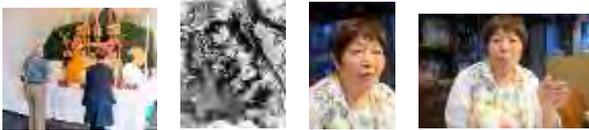
終戦間際に500人犠牲の京橋駅空襲 担い手新たに慰霊

朝日新聞デジタル 笹川翔平、比嘉太一 2021年8月14日 13時07分



京橋駅空襲の犠牲者を追悼する人たち

⇒2021年8月14日午前、大阪市都島区、笹川翔平撮影



76年前の8月14日、大阪市都島区と城東区にまたがる国鉄京橋駅（現 JR 京橋駅）周辺は米軍による大規模な空襲を受け、終戦を目前にして多くの人が命を落とした。終戦の10年後から続く慰霊祭は昨年、新たな担い手へとバトンが引き継がれた。当時を知る人は、体力が許す限り経験を伝えることを誓う。

京橋駅の慰霊碑前では14日朝から多くの人が犠牲者を追悼した。近くに住む平木アヤ子さん（70）は娘と3人の孫と訪れ、「近所で多くの人が犠牲になったことを孫に知ってほしかった」と話した。千羽鶴を持参した孫の高橋幸杜（ゆきと）くん（11）は「二度と戦争がないことを祈った」と話した。

空襲は、「東洋一の兵器工場」と呼ばれた「大阪砲兵工廠（こうしょう）」が標的となった。ちょうど今の大阪城公園にあった。近くの京橋駅にも1トン爆弾が落とされ、乗客らが避難していた場所を直撃。犠牲者は500～600人とも言われる。

体験どう伝える「慰霊祭さえ開けばいいというわけではない」

慰霊祭を昨年から取り仕切るのが、僧侶の松井英光（えいこう）さん（58）。第1回から慰霊祭に携わってきた大阪市内の寺の住職が体調を崩して代わりを任された。

空襲被害者や遺族の高齢化が進み、参列できない人も増えている。国鉄職員の父を亡くし、毎年慰霊祭のポスターを書いていたという80代の男性からも、今年は「体力的につらい」と参列見送りの連絡を受けた。

昨年、初めての慰霊祭を終え…

残り：438文字／全文：1055文字

第4回 玉音放送に取り乱した母 娘は青酸カリをこっそり捨てた 知る戦争

朝日新聞デジタル 岡田将平 2021年8月14日 12時00分

76年前の1945年6月、沖縄の地下に掘られた洞穴で、一人の軍人が自ら命を絶しました。海軍司令官の大田実さん。残された子や孫は、故人への思いを抱えながらそれぞれの道で「平和」を目指しました。今回は三女が登場します。

2016年に公開されヒットした映画「この世界の片隅に」は、広島県呉市が舞台だ。その原作や新たなシーンを加えた「この世界の（さらにいくつもの）片隅に」には、主人公のすずが花見に行く場面がある。

モデルとなった公園の近くにかつて女学校があった。沖縄の海軍司令官だった大田実氏の5人の娘が通ったまなびやだ。



沖縄県民スク戦へリ 遺された戦後 大田中将一家 それぞれの道

実氏の三女の板垣愛子さん（93）は1941年4月、緑豊かなプラに胸を躍らせて入学した。だが、その年の12月に太平洋戦争が始まると、学校生活にも戦争の影が忍び寄った。

軍港だった呉には、日本有数の工場「呉海軍工廠（こうしょう）」があり、板垣さんもそこに動員されるようになった。配属された設計部門では「回天」の図面を担当。爆弾を積んだまま敵艦にぶつかる特攻兵器で「人間魚雷」とも言われる。

工場には若い士官が操縦テストのために来ることもあった。「乗ったら、生きて帰れる望みはない」。そんな思いを抱えながらも、彼らの姿をただ見つめるしかなかった。

自死した大田中将の三女、板垣愛子さんの戦後は、自宅にあった青酸カリを捨てることから始まりました。玉音放送に泣き崩れた母、そして貧困。悲しみに目を背けず、戦後も平和を祈り、伝え続けました。

キノコ雲 そして、次々運ばれてきた遺体

海軍の拠点の呉は幾度も空襲…

残り：942文字／全文：1513文字

「日本の失敗の原因は満州から」 漫画家・安彦良和さん

朝日新聞デジタル 聞き手=編集委員・永井靖二 2021年8月14日 11時00分

シェア



漫画家の安彦良和さん=2021年6月30日、

埼玉県所沢市、長島一浩撮影



第1章「王道楽土」の裏側で インタビュー編

かつて中国東北部を大陸進出の足場とした日本。そこで人々はどうの暮らしのもと、戦禍に巻き込まれたのか。長編「虹色のトロツキー」で、1939年のノモンハン事件当時の満州国を描き、1918年に始まったシベリア出兵をテーマにした「乾（いぬい）と巽（たつみ） ザバイカル戦記」を現在連載中の漫画家、安彦良和さんに聞いた。

——満州国やシベリア出兵など、近現代の日本と東アジアを扱った作品を多く手がけてこられました。

戦後生まれの私は、学校で親たちの世代が犯した「過ち」を教わりました。しかし、どこからが間違いで、どこまでは良かったのか。そこが分からないと、教訓を得たとは言えないのではないかという思いが強まるばかりでした。自分なりに探してみようと

思ったのが出発点です。

その時代の主人公に視点を据えて描いていくと、誤解を恐れず言えば、「満州国」という存在も、ある意味「あり得た」という感覚になってきます。1990年に「虹色のトロツキー」の連載を始める際、満州の建国大学（建大）の元学生の方々に話を聞きました。一高・東大にも入れた優秀な若者が、あえて建大を選んだ。「学費がタダだったから」という人もいましたが、新天地への期待感や一肌脱ごうという気概は当然あったはず。荒唐無稽な話に賢明な人は運命を託しません。当時の人々が感じていたことをきちんとくみ取ることが、歴史を読み解くうえで必要です。

——連載中の「乾と巽」は、北海道の開拓村出身の兵士とウラジオストクの日本語新聞の記者が主人公です。「ガンダム」のアムロ・レイは、宇宙植民地に暮らす日系とされる赤毛の少年でした。周縁的な人物を主人公に選んできたのはどんな理由でしょうか。

インタビューの後半では、安彦さんが日本人に決定的に欠けていた姿勢について考えを話します。満州事変から汲み取るべき教訓にも触れます。

主流や中心から距離を置いた…

残り：1823文字／全文：2577文字

仲間の自死を越えて 空襲被害「受忍」を拒んだ記録刊行

朝日新聞デジタル武田肇、笹川翔平 2021年8月13日 15時00分



国に補償を求めた活動をふり返る伊賀孝子

さん=2021年8月8日、大阪市住吉区の自宅、武田肇撮影



太平洋戦争中の空襲で身体に障害が残ったり、肉親を奪われたりした人たちの会報がこの夏、復刻された。戦後76年。国は軍人・軍属には延べ60兆円もの補償をしてきたが、空襲など民間被害者は救済の「蚊帳の外」に置いてきた。戦争被害は耐え忍ぶべきだ、とした国の「受忍論」に挑んだ記録として、大阪の研究者グループが注目し、刊行した。

復刻されたのは、「大阪戦災傷害者・遺族の会」の機関誌「息吹（いぶき）」（1983年8月～2006年5月）と、前身の大阪戦災傷害者の会の「会報」（1980年3月～82年6月）。代表の伊賀孝子さん（89）=大阪市=から資料提供を受けた歴史研究者らでつくる「大阪空襲被災者運動資料研究会」が、解説も付けて冊子にした。

日本が「経済大国」になった1980年代、救済なき空襲被害者への補償を求めて手をつないだ大阪の人たち。結束を強めたのは、大阪大空襲で顔や手にやけどを負った女性が自死したことでした。

「犠牲者を二度と出さない為にも会員同士の交流を深めたいと思います」

「会報」の第1号が発行された80年は、日本の自動車生産台数が世界一を記録するなど、街から戦争の痕跡が消えかけていた時期だった。

会結成の契機は72年、名古屋空襲で左目を失明した杉山千佐子さん（2016年に101歳で死去）が救済立法を求めて全国戦災傷害者連絡会（全傷連）を旗揚げしたことだった。戦後、国は旧軍人・軍属やその遺族には年金や恩給を支給したが、空襲被害者は「国との雇用関係がなかった」と蚊帳の外に置いていた。

会報第1号にある「犠牲者」とは、杉山さんに呼応して大阪の会を立ち上げた片山靖子さんのことだった。5歳の時に大阪大空襲で顔や手に大やけどを負い、自費で整形手術を繰り返しながら活動を率いていた。だが、40歳だった79年10月に自死した。

「一人では弱い。しかし一人でも多くの力を合わせればそれだけ強くなります」（会報から）

引き受け手のなかった代表に就いた伊賀さんは、大阪大空襲で母と弟を失った遺族であり、顔や手に重いやけどを負った戦災被害者。まず始めたのは、差別を恐れて自宅に閉じこもっていた戦災被害者の自宅を訪ね歩き、体験に耳を傾けることだった。

当時、旧社会党などは民間戦…

残り：1533文字／全文：2388文字

第3回 「戦争を起こさない」中東で指揮、大田司令官三男の信念 知る戦争

朝日新聞デジタル岡田将平 2021年8月13日 12時00分

76年前の1945年6月、沖縄の地下に掘られた洞穴で、一人の軍人が自ら命を絶しました。海軍司令官の大田実中將。残された子や孫は、故人への思いを抱えながらそれぞれの道で「平和」を目指しました。今回は自衛官になった三男が登場します。

軍艦マーチと海上デモの声が交錯する海上自衛隊・呉基地。1991年4月26日、51歳になった1等海佐の落合峻（たおさ）さん（82）は掃海母艦「はやせ」で出航のときを待っていた。行き先は中東のペルシャ湾。湾岸戦争後、自衛隊にとって初となる海外任務の指揮官を命じられていた。

その朝、呉市内の高校で教頭をしていた兄大田英雄さんが船まで見送りにやってきた。



沖縄県民スク戦へリ 遺された戦後

大田中將一家 それぞれの道

「部下を死なすなよ」

「よくわかっているよ」

平和活動に力を入れていた兄と、落合さんは短いやりとりをした。頭にあったのは、家族から伝え聞いていた父の姿だった。

32年に日中の軍隊が衝突した上海事変の際、大田実氏は現地で海軍の部隊を指揮していた。帰国後、街はお祭りムードだったが、実氏は沈み込んでいた。多くの部下が犠牲となったためだ。父の最期の地・沖縄に赴任

兄英雄さんと呉でよく飲んだという落合さん。自衛隊をめぐる言い合いになると、決まって返した言葉があります。

76年前、沖縄戦で海軍の司...
残り：1082文字／全文：1574文字

遺体から切り取った2本の指 私が陸軍病院でした仕事 知る戦争

朝日新聞デジタル構成=編集委員・石橋英昭 2021年8月13日
11時38分



日赤宮城県支部から第547救護班として上海第一陸軍病院に派遣された看護師たち。左端が齋田トキ子さん=日本赤十字社提供



仙台市青葉区の齋田トキ子さん(96)は、看護師として派遣された中国・上海の陸軍病院で、ひとり任された仕事がある。亡くなった傷病兵を土に埋め、切り取られた指2本分の骨を、小箱に納めて大事に保管することだった。

◇

日本赤十字社の看護師になり、仙台の病院に配属されて4カ月目の1944年2月、召集令状が届きました。中国で戦時救護に当たれと。「名誉なこと。お国のためにがんばらなければ」。純粋な18歳でした。

上海第一陸軍病院はとても大規模な病院でした。南京、成都、武漢、重慶などから傷病兵が次々移送されてきました。

講堂に数百もの担架が並ぶ。私たちは将兵の全身をふき、白衣に着替えさせるんですが、衣類にノミやシラミ、南京虫がいっぱいっついてる。最後に床掃除をすると、大きなちりとり2杯にもなります。宿舎に戻って今度は自分の制服から虫を取り除き、指でつぶすのに一苦労でした。

伝染病棟では8カ月勤務しました。マラリアや腸チフスの高熱でうめく人、下痢を続けて苦しむ人、まるで生き地獄です。累々と積まれた便器の煮沸消毒に追われる毎日。夜中、脳症で外へと出て行ってしまう患者を捜しに行くのも、私たちの仕事でした。

それでも、この戦争は勝たな...

残り：802文字／全文：1329文字

戦争物語、1945年で終わる米国、始まる日本 米識者 知る戦争

朝日新聞デジタル聞き手・国際担当補佐 城俊雄 2021年8月14日
16時00分



サンフランシスコ講和条約調印式で署

名する吉田茂=1951年9月8日、米サンフランシスコ市のオペラハウス



戦争の風化が叫ばれて久しい。一方で、忘れられるどころか世界の国々では遠い過去の戦争をめぐるいまだに対立したり、いがみ合ったりしている。戦争はどのように覚えられてきたのか。なぜ人々の記憶はすれ違うのか。米国を代表する日本近現代史の専門家、第2次世界大戦をめぐる国々の記憶を研究してきた米コロンビア大のキャロル・グラック教授に戦後76年の今、私たちが考えるべき戦争の記憶の意味を聞いた。(聞き手・国際担当補佐 城俊雄)

日本も米国も「半分」しか語らなかった歴史

—「戦争と記憶」の研究とはどのような内容で、何を狙っているのですか。

グラック 世界の国々は第2次世界大戦をめぐるそれぞれの国民の物語や「共通の記憶(パブリック・メモリー)」を持っています。私は世界各地を回りそうした記憶がどうつくられ、変化したかを研究してきました。これまでの研究を通じて戦争の記憶は変化するというのを学びました。単に世代交代だけでなく、様々な要因が変化の背景にあります。私も含め、戦争の記憶を研究しているすべての人たちはより良い歴史の方向へ変化を導こうとしているのです。日本人の戦争をめぐる記憶も変化してきました。こうした変化を知ることはとても大切です。

キャロル・グラックさん略歴

1941年生まれ。コロンビア大学歴史学教授。専門は日本近現代史。90年代から重要なテーマの一つとして第2次世界大戦をめぐるアジアやヨーロッパの「共通の記憶(パブリック・メモリー)」を研究している。著書に『歴史で考える』『Thinking with the Past: the Japanese and Modern History』など。

30年ぐらい前にはいわゆる「記憶研究」という学問分野は存在していませんでした。ですからこれは最近の現象といえます。いまではこの分野への関心は驚くほどグローバルに高まっています。2016年には私も創立メンバーとして加わった「記憶学会(Memory Studies Association)」という国際組織が設立されました。現在ではメンバーは千人以上に増えています。世界各地の学者や研究者、博物館や記念館の関係者たちが参加しています。注目に値することだと思っています。

—日本近現代史の専門家になった動機と、「戦争と記憶」に焦点を当てた研究に取り組み始めた経緯を教えてください。

グラック 私はもともと日本の社会や文化に興味を持っていました。学者としての関心の対象は19世紀から20世紀に起きた日本の近代化のプロセスです。日本の近代化と関わる明治時代の研究を起点として歴史学者になりました。19世紀のフランスやドイツ、中国、米国の歴史にも関心を持ち、グローバルな文脈で日本の明治期を近代化の一つの例として研究してきました。様々な国の近代化における差異よりも共通点や関連性に注目してきました。ですから、歴史学者として最初から戦争をめぐる記憶を研究しようという目標を立てていたわけではありません。実は、

私がこの分野を選んだというより、この分野が私を選んだのです。

—具体的にはどういうことですか。

グラック 第2次世界大戦に関する多くの記念日がめぐってくるたびにあちこちからコメントを求められるようになりました。南京大虐殺から50年にあたる1987年にさかのぼります。多くの人にこの事件を記憶してもらおうと活動していた中国系米国人たちが企画した討論会に私はパネリストとしての参加を頼まれました。日本を研究する歴史家として私に日本の立場を代弁することを期待していたのかもしれませんが。彼らは戦争中に中国で起きたことを記憶に残そうと活動している「記憶の活動家 (memory activists)」たちでした。それから4年後のパールハーバー攻撃50年、Dデー (連合軍のノルマンディー上陸作戦開始日) から50年の1994年、終戦から50年の1995年、そしてサンフランシスコ講和条約締結の記念日などにも歴史家としての見解を求められました。

この過程で私は戦争の記憶という問題を避けることができなくなってきました。そして、頻繁にこの戦争に関する人々の記憶の物語を聞くことになったのです。でもそうした物語はこの戦争に関する私の知識と異なっていたことが少なくありませんでした。こうして私は「記憶」と「歴史」の間にギャップがあることに気づきました。忘れられた過去の一部を思い出してもらい、彼らの体験を共通の記憶に含めようとする活動に私は共感を覚えました。たとえば、第2次世界大戦中に日系米国人が強制収容された事実について、米政府にその不正義を認めさせようとする日系米国人たちの取り組みはより「良い記憶 (good memory)」のための活動だったと思います。

しかし、場合によっては、こ...

残り：2466文字/全文：4277文字

WEB特集 ブレイディみかこが読み解く「銃後の女性～エンパシーの搾取」

NHK2021年8月14日 11時01分



戦時下、「贅沢は敵だ」がスローガンに掲げられた時代、かっぱう着にタスキをかけ、出征兵士を日の丸を振って見送る女性たちの姿が見られました。「社会の役に立ちたい」と「国防婦人会」の活動にのめり込み、結果的に戦争に協力してしまった女性たち。今夜 (14日夜) 放送の「NHKスペシャル 銃後の女性たち～戦争にのめり込んだ“普通の人々”～」では、戦争に巻き込まれていた彼女たちの知られざる思いをひもときます。

英国在住のライター・コラムニストのブレイディみかこさんは「エンパシーの搾取」をキーワードに、戦時下の女性たちから、私たち現代の女性が学ぶべきことがあると話してくれました。

(NHKスペシャル「銃後の女性たち」取材班)

※「エンパシー」...他者の感情や経験を理解する力。多様化する社会では必須とされる。

戦時下の女性たちの「靴を履く」



国防婦人会

戦時中、国防婦人会は広く「台所から街頭へ」と呼びかけ、最大で1000万人の女性が参加しました。

当時、参政権もなく家事の全てを担っていた女性たちは、社会的な居場所を求めて国婦の運動にのめり込んでいったのです。その様子は、ドラマなどで「かっぱう着に肩からタスキをかけ、熱心に日の丸の旗を振る姿」として、しばしば描かれています。



ブレイディみかこさん

ブレイディみかこさん

「まるで軍国主義に洗脳されているような彼女たちの姿は、私たちとは全く違う人間に思えますから、どうしても線を引きたくなる気持ちもあります。しかし、集団としてではなく一人ひとりの心持ちを探っていけば、なぜそのような活動に関わっていたのかわかってくると思うんです」

ブレイディさんが提案するのは、「エンパシー」を使って、戦時下の女性たちの“心”を想像してみること。

「エンパシー」とは、同意や賛成はできなくても、なぜそういう意見を持っているのだろうと、その人の立場に立って想像してみるスキルのことです。英語では「他者の靴を履く」という表現でも説明されています。

歴史を学ぶ際に、その時代に生きた人たちの靴を履くことによって、“自分たちとは違う存在”として、切り離して考えてしまいがちな相手だとしても、一人ひとりが違う人間として見えてくるようになります。ブレイディさんは考えています。

戦争が社会進出の場になった悲劇



女性たちは、なぜ戦争を後押しするような活動にのめり込んでしまったのか。

その理由は、「女性たちの社会進出の場だったから」だとブレイディさんは指摘します。

ブレイディみかこさん

「国防婦人会の活動は、彼女たちに許された唯一の社会進出でした。それまで、台所の中で“小さなストーリー”を紡いできた女性たちは、活動を通じて初めて自分の行動が、国家の運命つまり“大きなストーリー”を動かしているという感覚を持てたのではないのでしょうか。例えば、息子を戦争に出した母親が、戦地の兵隊たちに物資を送るボランティア活動に熱中したり、若い女性たちがお姑さんと過ごす息苦しい家の中から抜けだし生き生きと国防婦人会の運動に参加したりと、それぞれに生きがいを見つけていった。その裏側には一人ひとりの人生があって、心があって、そ

して活動にのめり込んでしまったんだと思うんです」



もともと家庭にいた女性たちは、家族の世話で忙しく、いつも“誰かの靴”を履いている状態でした。

そんな女性たちの助け合いの活動、託児所や養蚕の講習会などの形態で始まった活動が、戦時中になると戦争を後押しするものに切り替わっていきました。

ブレイディさんは、女性たちの中には“兵士の靴”を履いてエンパシーを働かせて一生懸命になって活動していただけた人はいたのではないかと、そして、そのエンパシーを搾取していたのが当時の陸軍であり国家だったと、戦時下の女性たちに寄り添います。そして、その女性たちの姿には現代の女性たちが投影できると言います。

ブレイディみかこさん

「彼女たちが一様に洗脳されていたわけではなく、それぞれの理由や背景があつて、前向きに活動していたことを知って、私自身も衝撃を受けました。そして、改めて彼女たちは私たちと同じ人間だったんだなと実感したんです。銃後の女性たちの姿は、あの時代だけの特別な話ではなくて、今の自分たちにも起こりうる話だと思います」

現代にも見られる「エンパシー」の搾取



ブレイディさんが懸念しているのは、「エンパシーが搾取されていること」。

ブレイディみかこさん

「新型コロナウイルスによる緊急事態が続く中、国を動かしている人たちが、『今は大変だから、あなたたちも自助で頑張ってください』と言ったときに、国民が『なんでそうなるの?』と思えないような状態に陥っていると思います。これもある種のエンパシーの搾取で、被支配者側が“支配者側の靴”を履いてしまい、『確かに今は緊急事態だし、しかたないよね』と、知らず知らずそうになってしまう」

そうすると、自分の靴を疎かにして、もともと自分がどんな靴を履いていたかもよくわからないような状態になってしまうとブレイディさんは警鐘を鳴らします。



ブレイディみかこさん

「(物資が極端に不足していた) 戦時下では、金属製品の供出が義務づけられていたため、ご近所間で『あそこの家には、鍋がもっとあるんじゃないか』と、互いに目を光らせ合うようなことがありました。そして、それがエスカレートして、国防婦人会は志

願兵のリクルートにも使われていたそうです。供出するものが、鍋から人間に変化していく過程は非常に恐ろしいものだけど、女性たちは決して外では『おかしい』と本音は言えなかったのです。今の日本も、いまだに本音が言いにくい社会のように思えます。たとえ自分たちにとって切実なテーマであっても、本音で話し合うことをしないから、誰も望まない社会へ向かっていっているように感じるんです。そういった部分は、当時と今の社会で、通じる部分があるのではないのでしょうか」

エンパシーの搾取から逃れるために



ブレイディさんによると、本来「エンパシー」は生身の人間に対して働かせる想像力のことで、政府や国家のような抽象的な対象の靴を履いてしまうと、非常に危険なものになりかねないと言います。

エンパシーは社会を回していくためには必要なものではあるものの、特に緊急時は人間の尊厳が踏みこじられやすい状況に陥りがちなので、今こそ「自分の靴を明け渡さず、誰にも支配されない。自分の人生を生きる」という軸が重要だと、ブレイディさんは考えています。

ブレイディみかこさん

「自分の靴を明け渡さずに歩いていくために大切なのは、“常識を疑え”ということだと思います。戦時下でも、もし一人ひとりに常識を疑う力があつたら、立ち止まって考えるチャンスがあつたのではないのでしょうか。鍋はまだ供出できても、人間はさすがにだめだろうと思えたかもしれませんよね。一度立ち止まって考える教訓を残していると思います。今も、日本が正しい方向に向かっていると思っている人はあまりいないのではないのでしょうか。基準になるのは、生身の人間しかいません。私たちが私たちとして生きていけるのか。生きづらいのであれば、何か間違っているし、生身の人間を犠牲にする社会はおかしいと思います」

「変わりたい」フツフツとした思い



今回の NHK スペシャルでは、戦時中に国防婦人会の活動に参加していた母親を持つ 92 歳の女性が、母親たちの活動が結果的に戦争協力につながってしまったことを教訓に、常に新聞を読み、社会の動きから目を離さないことを自らに課している様子を紹介しています。

そうした人たちから学ぶことが大いにあると、ブレイディさんは最後にこのような言葉を寄せてくれました。



ブレイディみかこさん

「現代の女性たちは仕事に家事に非常に忙しく、ニュースを読む暇もないという人も多いとは思いますが、ふだんから政治へ意識を持っておかないと、何かあったときにワッと流されてしまう。現状として、日本のジェンダーギャップ指数は、特に政治の分野においてひととき目立って低く、女性が政治の世界から切り離されていることは昔とそう変わらないのではないのでしょうか。ただ、日本の女性たちからは、近年“変わりたい”というフツフツとした思いが感じられています。自分ばかり追い詰めるのではなく、自分が自分として生きられる場所を、自分の手で見つけてもらいたい。小さなことですが、自分の本音を言うだけでも、何かが変わると思うんです。きっと、これから女性たちはいい方向に変わっていくと、期待しています」

「NHK スペシャル 銃後の女性たち～戦争にのめり込んだ“普通の人々”～」

8月14日（土曜日・午後9:00～）放送予定。

戦時中に「社会の役に立ちたい」と「国防婦人会」の活動にのめり込み、結果的に戦争に協力していった女性たちの知られざるエピソードをひもとく。



ブレイディ みかこさんに聞く “他者の靴を履く”ことの意味



〈ブレイディみかこ〉ライター・コラムニ

スト。1965年、福岡市生まれ。英国・ブライトン在住。新著『他者の靴を履く アナーキック・エンパシーのすすめ』では、「エンパシー（他者の感情や経験を理解する力）」をキーワードに、互いの価値観を尊重する社会を作るヒントを提示している。

WEB 特集 ゼロ戦が見つないだ2つの遺族

NHK2021年8月13日 17時34分



旧日本海軍の戦闘機、ゼロ戦。太平洋戦争では、日本の航空戦力の主力とされた。

戦時中千葉県にあった航空基地からは、首都圏防衛のため多くのゼロ戦が出撃してパイロットが戦死したが、その歴史はあまり知られていない。

私たちは、パイロットたちの亡くなった場所を探し続ける男性の活動をこの1年取材してきた。そしてことし1月には千葉県の水田からゼロ戦のものとみられる機関銃やエンジンが見つかった。

しかし奇跡の発見はこれで「終わり」ではなかった。コロナ禍で、人のつながりを持ちづらくなっている76度目の夏。この間まったく接点のなかった2人のパイロットの遺族に新た

な縁が生まれようとしている。

（千葉放送局記者 尾垣和幸）

「機関銃だ」 ゼロ戦の部品が発見



ことし1月、千葉県大多喜町の水田である発掘作業が行われた。地元の戦争の歴史を研究する男性やその仲間たちのグループが、重機を使って一帯の水田を広い範囲で掘り起こした。作業開始から3時間がたち、日没が迫るなか、地中から泥にまみれた細長い金属製の筒のようなものが姿を現した。

「機関銃だ」

作業にあたる人たちから声が上がった。見つかったのは、旧日本海軍の戦闘機「ゼロ戦」のものとみられる機関銃だった。



その3日後には、同じ場所からエンジンも見つかった。



塗装がそのまま残るなど、いずれも当時に近い状態で、地中の泥で空気から遮断され、さびが進まなかったのではないかと見られた。

奇跡的な発見に、周囲は興奮に包まれた。

ある男性の執念

発掘作業の中心になったのは幸治昌秀さん（78）。

千葉県出身の幸治さんは、終戦間際自分のふるさとに多くの戦闘機が墜落したことを知り、10年前からその場所の特定を進めてきた。



幸治昌秀さん

幸治さん「自分の町にもしね、戦闘機が落ちこちているのであれば、誰かが探さなければいけない」

幸治さんが特に力を入れて調べてきたのは、終戦の日に亡くなったとされる5人の若いパイロットたちが墜落した場所だ。

戦時中、房総半島には、ゼロ戦の拠点となる茂原航空基地があった。本土空襲のために飛来する、アメリカ軍やイギリス軍の航空機を迎えうつためだ。



終戦間際の基地に関する資料は、ほとんどが残されていない。幸治さんは、ゼロ戦のパイロットが残した手記などから、終戦の日に基地から飛び立った5機が撃墜されたことを突き止めた。

その後、地道な聞き込みや、地元の市史などに残された記述からこのうち 3 人については、最後に墜落して亡くなったおおよその場所が特定された。幸治さんの執念が実った結果だ。

亡くなった場所が分からない

しかし、いまだ亡くなった場所がはっきりしていないパイロットが 2 人いる。

そのうちの 1 人、杉山光平さん。当時の階級は上飛曹。享年 20 歳。



杉山光平さん(享年 20 歳)

静岡県掛川市に住む杉山さんの弟、栄作さん (92) は 6 年前、幸治さんたちの活動を知り、兄が亡くなった場所を知りたいと調査を依頼した。

戦後、国から杉山家に届いた「戦死調査報告書」に記されていたのは、「昭和 20 年 8 月 15 日、千葉県にて 米機と交戦戦死」という内容だけ。息子が亡くなった場所を知りたいと願って亡くなった両親の思いを受け継ぎ、栄作さんは何度も千葉を訪れている。



弟の杉山栄作さん

栄作さんが覚えているのは一緒に魚釣りに連れていってくれた優しい兄の姿だ。

ゼロ戦の部品が発見されたという知らせを受け、栄作さんはことし 2 月、改めて千葉を訪れ、見つかった機関銃を確認した。

栄作さんは興味深そうに眺めながら、発見した幸治さんに「銃身が曲がっているけど、垂直に落ちたんですか」と何度も熱心に考えられるかぎりの当事の状況を尋ねていた。



そして大多喜町の水田に向かった。これまで戦闘機のものと思われる金属片が見つかり、目撃証言もあることから、この場所でゼロ戦が墜落した可能性が高いと何度も足を運んだ場所だ。

栄作さんは静かに手を合わせた。

杉山栄作さん「これだけの物が見つかり、兄貴もうかばれます」複雑な思いもあった。光平さんがここで亡くなったかどうかはまだ分からない。

墜落したのはこの周辺で唯一ゼロ戦が配備されていた茂原航空基地から飛び立った機体である可能性が高まった。ただ、光平さんが乗っていた機体かどうか、パイロットにつながる情報が得られないとやはり特定は難しい。

その後も相次ぐ発見

そうしたなか、機関銃が発掘されたほど近くから、新たな手がかりが見つかった。数センチ四方の白いかけらだ。

見つかった瞬間、幸治さんたちに緊張が走った。連絡を受けた警察官がかけつける。



見つかったものは、人骨の可能性があったことがわかった。近所の人が書き残した日記からは、終戦の日、ここでゼロ戦が墜落して機体は炎上したとされていて、そこで遺骨が見つかるのはかなり可能性が低いと見られていた。

さらにその後も新たな発見は続いた。

ゼロ戦の一部が発見されたと報じた NHK のニュースを見た人から、研究グループのもとに、近くにパイロットの墓があるという連絡が届いたのだ。



墜落場所からおおよそ 700 メートル。その墓は地元の人たちが眠る小さな墓地の片隅にあった。

高さ 1 メートルの墓石には「故海軍一等兵曹 茂原航空基地 一勇士之墓」「昭和二十年八月十五日 於大多喜泉水戦死」と刻まれていた。近所に住む男性によると、墓石は男性の祖母が建立し、代々墓参りを続けてきたという。

亡くなった人の名前は刻まれていなかったが、日付や場所から大多喜町の水田で亡くなったパイロットが地元の人たちによって大切に供養されてきたことがわかった。ただ墓は墜落から 1 年後に建立されたもので、中に実際に遺骨が納められているかどうかはわかっていない。

もう 1 人のパイロットを探して

水田で見つかった白い骨のようなかけらは、DNA 鑑定が行われることになった。



幸治昌秀さん

幸治さん「ここまでできたからには、ぜひともパイロットを特定しないとね」

正確な鑑定のためには、墜落場所が分かっているもう 1 人のゼロ戦のパイロットの遺族を探す必要があった。

パイロットの名は増岡寅雄さんという。

遺族会の名簿から、増岡さんの兄が福岡市にいることは分かっていたが、数年前幸治さんが、一度手紙を送った時には返信はなかった。

しかし、今回改めて書留郵便を送ると、まもなく、幸治さんのもとに、ある男性から電話がかかってきた。増岡さんのおい、藤田鉄平さん (69) からだった。



増岡寅雄さん (享年 18 歳)

熊本県出身の増岡寅雄さん、階級は一飛曹。享年 18 歳。

男 3 人、女 2 人の 5 人きょうだいの次男だった。

藤田さんの母が増岡さんの妹にあたるという。母はすでに亡くな

っているが、増岡さんについては「終戦の日の特攻に出て海で亡くなったのだろう」と聞かされていたという。

戦後、増岡さんの遺骨が家族のもとに戻ることはなく、家族の手元に残されているのは生前増岡さんから家族に宛てられた手紙と、戦時中、戦闘機の前で撮影されたとみられる写真だけだ。増岡さんから親に届いた手紙には「我今より任地に向ふ（中略）只々国の為に散るのみ」などと記されていただけで、千葉県基地にいたことさえ、知らなかったという。



増岡さんのおい、藤田鉄平さん

ことし3月、藤田さんは、千葉県を訪れ、幸治さんたちに案内されながら、発掘された機関銃やエンジンを眺めた。そして水田で手を合わせた。



増岡寅雄さん

写真の中の増岡さんの後ろには、ゼロ戦とみられる戦闘機と「掩体壕」（えんたいごう）といわれる建物がうつつている。掩体壕は、爆撃から戦闘機を守るために格納するためのもので、基地の跡地には、現在もそのいくつかが壊されることなく残っている。



幸治さんと藤田さんたちは、これを手がかりに、写真が撮影された場所を探そうといくつかの掩体壕を見て回った。

結局特定はできなかったが、藤田さんは静かに語った。藤田さん「おじはここから飛び立っていった可能性があるんですね」

増岡さんの兄の健一さんは、3年前に94歳で亡くなったが、その妻の連子さん（94）は健在だ。連子さんは、同い年の増岡さんと仲がよく、戦後はしきりに「ああいうことで死なせてしまったもったいなかった」「あんな時代にしていはいかんよ」と口にしてきたという。

今は高齢者施設に入居していて、新型コロナウイルスの影響でなかなか面会も難しいが、藤田さんは「ぜひともお婆（連子さん）に、寅雄さんのお骨を抱かせてあげたい」と考えている。

終戦の日 合同の慰霊祭を

76年前の8月15日に同じ航空基地から飛び立ったと見られる杉山光平さんと増岡寅雄さん。水田から見つけた遺骨らしきものを、家族のもとに戻すためには、DNA鑑定でどちらのものなのか特定する必要がある。

しかし2人の遺族と交流を深める中で、活動を続けてきた幸治さんには新たな気持ちが生えてきた。戦禍で失われた若い命を思う気持ちはまったく同じだ。2人を一緒にあの場所で慰霊してあげられないだろうか。

幸治さんが提案すると、遺族である杉山さん、藤田さんともに快

諾したという。

恐らく2人は、その日、終戦を迎えることを知らずに意を決して飛び立った。同じ空で散ったことに、変わりはない。気持ちは一致していた。

76度目の夏、ゼロ戦が墜落したとみられる水田で、2人の遺族が初めて対面する。兄やおじを悼み、共に手を合わせる予定だ。そして、これまでまったく接点のなかった2つの家族が、平和を願う気持ちでつながる特別な1日になるはずだ。



千葉放送局記者尾垣 和幸 新聞記者を経て、2017年入局千葉市政などを担当 祖父や親しい知人から軍隊時代の過酷な体験を聞かされて育った

リコール署名に取り下げ圧力「脅し放題」 今井一さん

朝日新聞デジタル奥村智司 2021年8月13日 12時46分



ジャーナリストの今井一さん=2020年11月5日、大阪市天王寺区、矢島大輔撮影

日、大阪市天王寺区、矢島大輔撮影

鹿児島県屋久島町長へのリコール（解職請求）が5月、署名が必要数に満たずに不成立に終わった。活動した住民団体は、署名簿が縦覧された場合に「誰が書いたか」が明らかになることによる不利益を恐れた人が多かった、と振り返った。実際に、署名に協力しないよう「圧力を受けた」という町民の声も取材の中で聞かれた。リコールを含めた直接請求に詳しいジャーナリストの今井一さんに、署名簿の縦覧のあり方について聞いた。

——直接請求の署名の縦覧が問題になる例は他にもありますか

山形県鶴岡市で2000年、ダムを水道の水源にする問題をめぐって住民投票条例制定を求める署名活動がありました。署名簿の縦覧期間中に圧力を受けたとみられる署名の取り下げが続いたといい、請求代表人からの「SOS」を受けて現地に行きました。以後、縦覧について問題意識を持つようになりましたが、同じような事案は全国でずっと起きています。

——各地であるのですか

署名集めの段階での「協力するな」という脅しや、署名の縦覧中の取り消しを強要する圧力は、首長と議員の解職、議会解散を求めるリコールでも、住民投票条例の請求でも、なんぼでもあります。有権者の母数が小さい町村では、大なり小なりほぼ起きている印象です。逆に言えば、特にリコールは為政者に対して強烈的な武器だということです。

——署名や署名者への圧力をどう考えますか

直接請求は地方自治法で認め…

残り：811文字／全文：1414文字